



## ビーバー隊 Beaver Scout

幼稚園年長の秋から小学校2年生まで毎月2回程度活動しています。  
主な活動は、ピクニックに行ったり、博物館に行ったりします。楽しく元気に遊びます。

### 2006年度の活動

- 4月 シータボン作り | ハイキング
- 5月 入隊式 | ゲーム大会 | お菓子づくり
- 6月 霊南坂教会こどもの日礼拝 | ピクニック
- 7月 Tシャツづくり
- 8月 教会大掃除 | ハイキング
- 9月 合同キャンプファイヤー | 冒険と地球環境(スカウトの日プロジェクト) | クッキング
- 10月 港区民まつり | 入隊式 | 霊南坂教会バザー
- 11月 こどもの日礼拝 | 湊地区ビーバーフェスティバル
- 12月 合同クリスマス礼拝 | クリスマス祝会
- 1月 BS・GS 合同もちつき大会 | ハイキング
- 2月 スカウトサンデー | クラフト
- 3月 イチゴ狩り | クッキング

### いつも集会で使う物

ビーバーセット



井坂 龍人  
ビーバースカウト

これからがんばります！



加藤 瑠二郎  
ビーバースカウト

さいしょは、なにかはよくわからないけどはいるのがいやだった。いまはたのしい。たのしかったのは、おとうさんもいっしょにいちごがりにいったこと。びーばーすかうとのみんなと20こくらいたくさんたべた。

ミルクにつけてたべたのがいちばんおいしかった。えんそくにいったときはかんらんしゃにのったのがたのしかった。これからびっくびーばーとしてがんばる。かぶたいにも行きたい。



鍵和田 拓也  
ビーバースカウト

これからがんばります！



小島 雅也  
ビーバースカウト

ぼくは、9がつにビーバースカウトにはいったばかりです。水ぎょうざをつくったのがたのしかったです。これからいっぱいそとであそびたいです。



西石垣 輝琉  
ビーバースカウト

ビーバースカウトのCDを聞いていたら、「大きな声で」という歌の中で、「いまだ！ふじお！」とじーじの名前が出てきたので、兄弟みんなで、その曲を聞くたびに一緒にうたっています。スカウト運動百年、霊南坂スカウト60年、ビーバー隊

20年というメモリアルイヤーに、たくさんの仲間と一緒に入隊できたので、じーじがいつも行ってたジャンボリーにぼくも参加できるように、がんばります！。弟も3年後に入ります。楽しみです。



飯田 東吾  
ビーバースカウト

今年からビーバースカウトに入った飯田東吾です。スカウト活動でやってみたいことを書きます。まず、近くの公園にハイキングに行ってみたいです。今年の夏に「ウルトラマン伝説展」を、川崎の岡本太郎美術館に見に行きましたが

そのまわりにあった生田緑地のような、緑が多く探検できるような場所にも、みんなで行ってみたいです。夏には、みんなでプールやお祭りに行けたり、バーベキューができると楽しそうです。東吾でした。



有田 悠人  
ビーバースカウト

バスでみんなとどうくつへいきました。かえりにかぶとむしのはくぶつかんにいきました。メスとメスがたたかっているときに、オスをつれてきたら、そのオスがたたかっているメスのかたほうにのりました。すると、オスにのられていないほう

のメスが、たたかいかちました。まけたオスとメスはひっくりかえりました。そしてあしをバタバタさせました。はるとは、やったーとおもいました。



井上 稀翔  
ビーバースカウト

一緒に見て、一緒に聞いて、一緒に食べて、一緒に体験したさまざまなものを共感しあえるかけがえない仲間をこれからたくさん作って欲しいと思います。



## カブ隊 Cub Scout

小学2年の9月より小学5年生の9月までの小学生で、月に2回から3回、土曜日の午後や日祭日に活動を行っています。各年齢に合わせて進歩課程を設け、それぞれに有意義で楽しいプログラムを通じて、自然や社会と触れ合うことで、各自の自立や創造力を養っていききたいと思います。

### 2006年度の活動

- 4月 「体づくり」 … クッキング | スポーツ大会
- 5月 「春を探して」 … 追跡サイン | 合同ハイキング (GSJr)
- 6月 「ロビンフッド」 … こどもの日礼拝 | キャンプに向けて
- 7月 「ロビンフッド」 … 夏キャンプ | 三頭山ハイキング
- 8月 教会大掃除
- 9月 「僕らの地球」 … 合同キャンプファイヤー | スカウトの日 | お別れハイキング | 入隊式
- 10月 「僕らの地球」 … 共同募金 | 港区民まつり | 霊南坂教会バザー
- 11月 「僕らの地球」 … 秋のハイキング | クッキング (すいとんづくり)
- 12月 「僕らの地球」 … 合同クリスマス礼拝 | クリスマス祝会
- 1月 「デンを作ろう」 … BS・GS 合同もちつき大会 | テント立て
- 2月 「デンを作ろう」 … 馬とふれあう | スカウトサンデー
- 3月 「世界の料理」 … 港区内の大使館巡り | 世界の料理



惣田 雄一  
カブスカウト (くま)

ぼくはボーイスカウトでさまざまな事をやってきました。最初は港まつりです。ぼくたちは、焼きそばや、いかやきなどを売りました。もう一つはお別れハイキングで、天覧山と多峯主山の二つに登りました。登り下り合わせて4時間かかりました。とても苦しかったけど、

みんなで水遊びをして楽しかったです。

2回目のサマーキャンプは、自分で荷物をじゅんじゅんする事ができました。たくさんゲームなどを行ったので楽しかったです。

ぼくは、日本ジャンボリーに行ってみたいです。



徳竹 克亮  
カブスカウト (くま)

ぼくは五年前ビーバー隊に入隊して、小野隊長について「葛西臨海公園」に行きました。その時は、ほかの人とどこかに行くのがはじめてだったのでドキドキして行きました。でも、そのときはとても楽しかったし、いろいろないき物が見られてとても楽しかったです。カブに上って・・・、ビーバーとちがって、みんなスラスラ動いていて、ぼくはとてもビックリしました。

みんなで野球をしたり、サッカーをやったりして、とても楽しく活動をしていました。

そしてキャンプの日・・・、ぼくはドキドキしながらその日をむかえました。帰ってきてその日は、ちょうどおまつりの日でした。帰ってくるとちょうどおみこしを見ました。うちのお父さんのじゅうぎょういんの人も見えていました。ぼくは家に帰ってからすくねむってしまいました。



岡部 武文  
カブスカウト (しか)

カブスカウトでの楽しかったことは、今年初めて行った夏キャンプです。バスに乗って検原村へ行って、開会式をしてお昼ご飯でカレーとサラダを作りました。カレーは少し辛かったけれど、山で食べたカレーはとてもおいしかったです。宿ではおやつにスイカを食べました。また友だちと入るお風呂では、シャワーかけごっこをしたり、もぐったり、うかんだりしてお風呂であそびました。

2日目は雨の中三頭山に登って足がいたかったけれど、たからさがしのときに、たからが見つかってとてもうれしかったです。つぎの日に熱が出て、みんなに心配をかけてしまいました。来年のキャンプは元気でガンバリたいとおもいます。



福地 幸太  
カブスカウト (うさぎ)

スカウトかつどうで一ばん思い出にのこったのは赤い羽きょう同ほきんでした。さいしょはだれも入れてくれなかったけれど、やさしいおじさんが入れてくれてとてもうれしかったです。

カブスカウトになってからはじめてのかつどうでした。天気は雨だったけれど、大きな声を出してがんばりました。つかれたけれどたのしかったです。

Cub Scout



小原 晋  
カブスカウト (うさぎ)

ぼくはキャンプファイヤーのことを書きます。  
ぼくたちは「ひょっこりひょうたん島」のおどりを  
しました。ぼくたちは、さいしょはうたをして  
いませんでしたが、キャンプファイヤーの後はず  
たえるようになっていました。

キャンプファイヤーの時、ほかのスカウトの

だしものもおもしろいなと思いました。とくにおも  
しろかったのは魚雷船ゲームで、見ていておもしろ  
かったところは、たたきあっているところです。  
その魚雷船ゲームのほかにも、おもしろかっただし  
ものはたくさんありました。



山口 雄大  
カブスカウト (うさぎ)

スカウトに入って楽しかったのは、ビーバーたいで  
イチゴがりにいったことです。たくさん歩いてつか  
れたけれど、イチゴをとってすぐ食べたのであま  
くておいしかったです。あぶくまのどうくつたんけ  
んもおもしろかったです。石が細ながくたれてい  
たのが、つらみたいでおもしろかったです。どう  
くつのあとにカブト虫のかんざつに行きました。

2ひきのカブト虫をたたかわせたら、いっぴきがあ  
いての足の間につをつっこんではねとばしまし  
た。すごーいはく力でした。カブ隊になってたのし  
みなのはハイキングです。キレイな川へ行って水中  
メガネで魚をかんざつしたいです。高い山にのぼ  
って雲を見下ろしたり、きのごやとりのかんざつも  
したいです。



可知 俊太郎  
カブスカウト (くま)

2005年の夏季キャンプのねるときにしたパンツ  
しりとりがとてもおもしろかったのと、キャンプ  
ファイヤー(キャンプのときの)の後で清水隊長  
がやってくれたきもだめしとき、関君が坂を上  
ってくるときに歌を歌いながらきたから、お化け  
やくの子も笑ってばれてしまってみんなで笑った  
のが印象に残っています。他にも2005年の松  
尾君と瀬川君のおわかれのボーリングをしたの  
がとてもおもしろかったり、そのときホットド  
ッグとすきなジュース一つを買ってボーリング場で

食べたのをおぼえています。これからは、霊南坂  
教会でのキャンプ、水泳の練習などの活動、ハイキ  
ングの活動などふやしてほしいです。これからは、  
チャレンジしょうをいっぱいもらえるようにガンバ  
って、ボーイたいの 小但馬くんみたいにチャレ  
ンジしょうを全てと、クマのカブブックの完成をガン  
バってしたいとおもいます。あと、カブの運動会も  
ちょっとやってみたいとおもいました。



千葉 皓太  
カブスカウト (しか)

ぼくはビーバースカウトで入りたいして、今はカブ  
スカウトになりました。スカウトは4年目です。  
楽しかった事は、キャンプの時宿の中をたんけ  
んに行って、「立ち入り禁止」という場所へコッ  
ソリていさつに行った事や、赤い羽募金のよう  
な活動はすきです。つらかった事は、キャンプ

で行った「都民の森」は坂、坂、坂ばかりで、山  
を登るのがたいへんだったけれど、「がんばったな  
あ」と思いました。これからぼくがやってみたいな  
あーと思った事は、たんけん(ついせきサイン)と  
ボランティア活動です。これからも元氣よく活動  
をしたいです。

Cub Scout



マイオラーノ 竜太  
カブスカウト (うさぎ)

ほくはでん車すきなので、ロマンスカーにのって「えのしま」へ行ったことが楽しかった。Tシャツ作りの時にやさいを半分に切ったら、いろいろなものができておもしろかった。

水ぎょうざを作った時に、はじめてほうちょうを

つかって自分で作ったりようりはとくべつにうれしいなと思いました。

これからも、いろいろなスカウトかつどうが楽しみです。



加藤 準一郎  
カブスカウト (くま)

1年生になってビーバースカウトに入りました。芝公園で運動会をやったのを覚えています。箱根に行った時は、ゴンドラを2往復したあと小野隊長にアイスクリームをごちそうしてもらって、船に乗ったのが楽しかったです。帰りもみんなでワイワイ言いながら帰ってきたのが楽しかったです。だから、カブ隊にあがる時はちょっといやだなと思いました。でもキャンプに行った時、

清水隊長とお風呂に入って遊んだりしてすごく楽しくなりました。清水隊長のかえ歌や話がすごくおもしろかったです。「しか」になって小野隊長になりました。教会で料理を教えてもらったのが楽しかったです。またお菓子とかを作りたいです。仲間と協力してやるとなんでも楽しいです。すべていいのがボーイスカウトです。がんばってボーイにいきたいです。



川上 尚記  
カブスカウト (うさぎ)

ほくは遠い場所へ行ったことが楽しかった。ビーバー隊の時も風穴に行ったり、洞くつに行っていたいへんだった。

カブになって、これから山登りやキャンプなどたいへんになると思います。でも、もっと友だちもできるし、今からとても楽しみです。



筒井 翔太郎  
カブスカウト (くま)

ほくは年長のビーバーからスカウトになりました。仲の良い友達と一緒に、いつも楽しく遊んだり、学んだりしました。隊長にはいろいろな事を教わり、デンリーダーにはしんせつにいただき、とてもかんしゃしています。とくにたのしかったのは、キャンプです。ハイキングはとてもつらかったけれど、頂上に登ってみるととてもたっせい感がありました。

これからもスカウトのみんなとの思い出を大切にしていきたいと思います。お世話になったみな様に感謝しております。

今後ともスカウトのみんなが元気で活動できますよう祈っております。ありがとうございました。



東中 吾郎  
カブスカウト (うさぎ)

ほくははじめてカブのキャンプにさんかしました。山のほりて足がいたくなってつらかったけれど、みんなといっしょだったからさいごまでのぼることが出来ました。ちょう上に着いた時はつかれをかんじない位うれしかったです。夜に

なってからやったキャンプファイヤーのクイズやゲームはとても楽しかったです。野球にせんねんするためスカウトを止めたけれど、スカウトで学んだことをわすれずに生かして行きたいです。

矢野 智大  
カブスカウト (うさぎ)

ビーバーでたのしかった思い出は、いちごがりでいちごをいっぱいもらったこと。たこ作りはむずかかったけれど、たこあげはたのしかった。こうきょ1しゅうも、レインボーブリッジもたくさんあるいたのでつかれました。子どもの日れいはいではすすむくと2人しかこなかったの、なんと木の葉しょうを6まいももらってしまったこと

などなど。みなと1団でのビーバーはぜんぶたのしかったし、ぜんぶもうとやりたいです。夏休みにふくおかにひっこして、ほくはカブにはまだなっていません。こんどふくおかのカブを見学に行くので、どんなことをするのかのしみです。



井上 舜  
カブスカウト (くま)

ほくがスカウトに入隊したきっかけは、先に入っていた古川君の「ビーバー隊敬礼!」のあいさつがカッコよかったからです。

この5年間のスカウト活動で一番心に残ったことは、クリスマス会の出しものゴスペル「おーハッピーデー」の発表です。最初は、みんなはずかしがって、笑ってまじめに歌わなかったのに、本番ではソプラノ、アルトに分かれてとてもうまく歌えました。

それから一番楽しかったキャンプは、「がんば

れ!カブス野辺山リーグ」キャンプです。ほくたちがカブ弁当を食べたあと、おにぎりを包んであったアルミホイルを丸めてキャッチボールをしている様子を見て、隊長がプログラムを考えてくれました。ほくたちの気持ちがよくわかるなと感心しました。

これまでのスカウト活動の中で得たものは、みんなで力を合わせてやればどんな困難でも打ち勝てるということです。これからもこのことを生かしていきたいです。





# ボーイ隊

## Boy Scout

小学校5年生の秋から中学3年生まで毎月4回程度活動しています。  
 主な活動は、班単位で行います。自分達のやりたいことを自分達で計画して実行します。  
 毎月キャンプやハイキングを行います。

### 2006年度の活動

- 4月 入隊式 | ユニセフラブウォーク参加
- 5月 キャンプに向けての班集会
- 6月 班キャンプ | ジャンボリージャンボリー集会 (訓練キャンプ)
- 7月 ジャンボリー準備 (備品の点検)
- 8月 第14回日本ジャンボリー参加 | 教会大掃除
- 9月 合同キャンプファイヤー | 冒険と地球環境 (スカウトの日プロジェクト) | 上進式
- 10月 港区民まつり | 豊南坂教会バザー | 秋キャンプ準備
- 11月 入隊式 | BSA ジョイントキャンプ参加
- 12月 合同クリスマス礼拝
- 1月 合同もちつき大会
- 2月 スカウトサンデー
- 3月 春のハイキング

Boy Scout



都筑 豪朗  
ボーイスカウト

僕が一番思い出に残っているのは、夏休みに行った日本ジャンボリーです。この7泊8日のキャンプは色々なプログラムを1日に2つ行うことになっています。僕はこのプログラムのうちではハイキングが一番面白かったです。ただ歩いただけなのですが、班員と仲良くなれてメルアドとかも

交かんできて、今もメールでやりとりしたり、家が近所なので会ったりしています。ハイキングでは汗もかいたりしましたが、いい景色も見られて一石二鳥でした。それが僕の思い出です。



小田島 徹  
ボーイスカウト

私は8年間ボーイスカウトしていますが、その中でも2006年の日本ジャンボリー思い出に残っています。中でも開会式、閉会式やキャンプ中のことをよく覚えています。私は、班にすぐとけこむことができました。それも私を理解してくれた班長や班員のおかげです。自分の班だけでなく他の班の人たちとも仲良くなり、7泊8日が長く感じられずにもう1週間くらいキャンプをしたい

と思ったほど楽しいキャンプでした。だがジャンボリーは楽しいだけでなく、辛いことや理不尽なこともありました。一番覚えているのは、食事配給がなくて、食事がおそくなったことは鮮明に覚えています。こんなことが多々ありましたが、私は死ぬまでスカウトという精神を忘れずに、ガンバっていきたいと思います。



平野 斗輝雄  
ボーイスカウト

僕がボーイスカウトに入隊したのは小学校に入るまえだった。最初は何をやるのかわからなく、あまり真剣ではなかった。しかし大きくなった今では、ボーイスカウトをやってよかったと思う。キャンプやハイキングでいろいろな経験をしたし、日本ジャンボリーに参加して他の団の人たちと友達になれた。部活動などでなかなか

活動に参加することが少ないが、これからも活動をつづけ、立派なスカウトになりたいと思う。そしてその経験を生かして人々の役に立つことをやっていきたい。そのためにこれからの活動をがんばっていこうと思う。また、こんな貴重な経験をさせてくれた両親、隊長に感謝する気持ちを忘れないで活動しようと思う。



瀬川 太朗  
ボーイスカウト

僕がスカウト活動で頑張ったと思うのは日本ジャンボリーだと思う。ジャンボリーの中で特に頑張ったのは、仕事をテキパキとやって速く仕事を終らせることです。先輩たちに「おい、太朗水を汲んでこい」と言われると、バケツ二つを持って水を汲んでくる。

これを1日何回もしたので、少し辛かった。ジャンボリーで一番嬉しかったのは、他の人との交流で、学校とは違う人との交流ができて嬉しかった。これからもスカウト活動をがんばります。



渡辺 海太  
ボーイスカウト

スカウト活動のキャンプで「きもだめし」のとき、2ばんめに行って泣いたことがおぼえています。キャンプでは野球をしたり、山のぼりをしました。野球ではヒットをうったり、アウトにしたりしました。またやりたいです。山のぼりは最初はらくだなと思ったのですが、2・3時間歩いたら足の力がなくなりたいへんでした。

とちゅう川があって水がためたかったです。山上についたときは空気がきれいできもちよかったです。でもおきる時は足がいたかった。下り終わったあと木で工作をしました。えんぴつ立てを作ったあとは、いろいろな形に木を切っていました。楽しかった。



# ベンチャー隊

## Venture Scout

高校生の隊員が自主的な活動をしています。



### 2006年度の活動

- 4月 ユニセフラブウォーク奉仕 | 港地区定例会
- 5月 ベンチャー章ベンチャー章挑戦キャンプ | 港地区定例会
- 6月 ボーイ隊集会奉仕 | 救急法講習会受講 | 港地区定例会
- 7月 カブ隊キャンプ奉仕 | 港地区定例会 | ジョイントキャンプ 2006 参加
- 8月 教会大掃除
- 9月 合同キャンプファイヤー | スカウトの日 | 港地区定例会
- 10月 港区民まつり | 港地区定例会 | 霊南坂教会バザー | 測候章講習会受講
- 11月 東京連盟スカウトフォーラム | 港地区定例会
- 12月 合同クリスマス礼拝 | 霊南坂教会クリスマス礼拝奉仕
- 1月 合同もちつき大会 | 港地区定例会
- 2月 スカウトサンデー | 港地区定例会
- 3月 港地区定例会



増山 植雄  
ベンチャースカウト

今度これを読むときに自分に「富士章は取れたの?」と聞きたい。そして、「取れたぞ!」と答えたい。自分は今が一番つらい。なぜなら、富士章を取得するために毎日レポート書きに忙しいからだ。ぜひ頑張ってレポートを書き、富士章を取得したいと思う。今までに一番思い出に残ったキャンプといえば、やはりワールドベンチャーである。アメリカにキャンプをしに行くなどもう二度とないだろう。また、キャンプ中に行な

ったプログラムも日本ではなかなか出来るものではなかった。本当に行って良かったと思っている。変わったキャンプとしては、移動キャンプというのがある。富士五湖を数日かけて重い荷物を持ちながら移動するというもの。このようなキャンプは、今しか出来ないと思っているので、やって良かったと痛感している。今までボーイスカウトを続けていて本当に良かった!!



村井 良啓  
ベンチャースカウト

僕が思い出すのは大阪・舞洲での第13回日本ジャンボリーの事です。初めてという事もあり、緊張していたことは憶えています。会場に着いてからは暑い日差しの中でテントなどの設営をしました。このときはまだ人の多さには気づかずにいましたが、開会式の時にこの規模の大きさに圧倒されました。その後の活動で印象に残っているのは、カッターという10人程度で乗る船の体験です。最初はなかなか全員の息が合わず前に進まなかったのを憶えています。

しかし今では、機械が当たり前の中で、全員で漕いでやるという体験が出来た事はとても良かったと思えました。でもどうしても忘れられない事があります。それは「あせも」です。連日の猛暑の中でたくさんの汗をかきましたが、仮設のシャワーに行く機会があまりなく重度のあせもになりました。家に帰ってからは数日で治りましたが、ジャンボリー中は体中がヒリヒリして堪りませんでした。今では良い思い出です。



池田 晃浩  
ベンチャースカウト

心に残った思い出はありすぎて困っています。スカウト活動で1番好きなのはキャンプです。隊キャンプ、地区キャンプ、サマーキャンプ、日本ジャンボリー、世界ジャンボリー。いやあ、どれも楽しかった。この中で選べと言われたら、そりゃあ世界ジャンボリーですよ。あれほど楽しいものはなかった。なんというか、たくさんの国の人がいる、世界って広いと思えた。できることならもう1度行きたい。それほど楽しいのです。

もちろん、行くならスカウトとして。しかし、もう、スカウトとしては行けないので、ISTというので行ってみたいですね。あと、世界ジャンボリーに行って思った事は、いろんな国に行ってみてみたいと思いました。でも、お金がかかるんですね。いやあ、厳しい。こんなことができるのはまだまだ先かなあ。とりあえず、これからも1団でスカウト活動していくので。



久野 聰司  
ベンチャースカウト

僕がスカウト活動の中で一番思い出に残っているのは、日本ジャンボリーです。当時僕はボーイ隊の中でまだまだ新人でした。大きなキャンプを経験するのは初めてだったので、何週間も前からの準備に大きな期待とそれと同じくらい大きな不安を抱いていました。いざジャンボリーが始まると大阪の灼熱の日差し、うまくいかない飯作り、シャワーを浴びられない汗だくの体等々困った事がたくさんあり自分の未熟さを痛感しました。

しかし班長をはじめとする先輩スカウトの方々やリーダー方に支えられてなんとか乗り切る事が出来ました大変なこともたくさんありましたが、それ以上に日中のプログラムは楽しく、自分の団以外の地区や全国の多くのスカウトの仲間と知り合うことが出来ました。日本ジャンボリーに参加してことは大きな一歩になりました。そのことを糧に今日も前に進んでいます。




小林 資英  
ベンチャースカウト

私はビーバースカウトの頃からですので、かれこれ10年間スカウト活動をやっている事になります。もうそんなになるんだなあ・としんみりしてしまいます。一番印象に残っているのは、やはりジャンボリーでしょうか。大阪で過ごした1週間は毎日がお祭り騒ぎで、とても楽しかったです。他県のスカウトとだけでなく、外国のスカウトと

の交流できた事は、私のその後のスカウト活動に大きく影響を与えたと思います。

私が今後スカウト活動をしていくにあたり、大事にしていきたいと思う事は、「人との出会い」です。今までの、そしてこれからの出会いを大切に、活動を続けていきたいです。



## ローバー隊 Rover Scout

大学生以上の隊員が活動し、各隊のサポートにも積極的に取り組んでいます。

### 2006年度の活動

- 4月 入隊式 | ユニセフラブウォーク参加 | スカウトキャンプ講習会受講
- 5月 港地区指導者講習会受講
- 6月 こどもの日礼拝奉仕 | ビーバー隊ピクニック奉仕
- 7月 第14回日本ジャンボリー奉仕に向けての準備
- 8月 第14回日本ジャンボリー奉仕 (JHQ 野宮管理部) | ビーバー隊ハイキング奉仕 教会大掃除
- 9月 合同キャンプファイヤー | 冒険と地球環境 (スカウトの日プロジェクト)
- 10月 港区民まつり | 霊南坂教会バザー
- 11月 港地区ビーバーフェスティバル奉仕 | BSA キャンボリー参加隊奉仕
- 12月 合同クリスマス礼拝 | 霊南坂教会クリスマス礼拝奉仕
- 1月 合同もちつき大会
- 2月 スカウトサンデー
- 3月 ボーイスカウト研修会奉仕



小崎 信  
ローバースカウト

私がボーイスカウトを始めたきっかけは、父の薦めによるものでした。ビーバースカウトから活動していて、今まではビーバースカウトの引率をする立場になっています。

つい最近までカブスカウトだった自分が、ベンチャー時代には富士章を頂くなどに成長できたのはひとえに応援してくれた家族、団のリーダー並びに関係者の皆様のおかげで、皆様には本当に感謝しています。

私の心に残った思いではやはり富士章を授章した事です。レポート作成やキャンプでの実習で多くの事を学び、その中で新たな発見をするという楽しみもあり、楽しくも、大変実りある体験ができました。これからは後輩スカウトたちが、自分がかつて楽しい思い出をたくさん作れたように、楽しい思い出が作れるように尽くしていきたいと思っています。



小林 高英  
ローバースカウト

僕がスカウト活動の中で心に残った思いでは、僕が高校1年の夏に行った富士五湖移動キャンプの中での出来事です。このキャンプはその名の通り、1泊ごとにキャンプ場を変え、5日間で富士五湖をすべて見るという内容のキャンプでした。それまで経験した事が無いキャンプだったので僕は不安な気持ちでいっぱいでした。そのキャンプ2日目の事です。僕を含めた3人のスカウトはテント、食器、個人装備を抱えて次の

キャンプ場へ向かう途中でした。夏の炎天下に耐えかねた僕達は駄菓子屋さんに寄り、アイスを買って道端で休んでいました。すると店のおばさんが僕達の所まで来て麦茶を渡してくれました。おばさんはとても親切で、見ず知らずの僕達に「頑張ってるね」と言ってくれました。過酷な日程のキャンプの中でのこの体験はとても印象深く、残りの日程を乗り越える活力になった事を今でも覚えています。

Leader



清水 康輝  
ビーバー隊 隊長

私がリーダーになって10年過ぎてしまいました。何人のスカウト達と関わったか数えたことはありませんが、皆それぞれ素敵な個性を持った子供達です。以前から、上進したスカウト達からハイキング等外での活動時の隊長と話しながらの移動が楽しかったと言ってくれる事が有ります。まあ、何か面白い話でもしたんだろうな位に考えて居たのですが、どうもそれだけじゃ無い様

に思えてツラツラと考えてみました。移動時、私と隣にいて話を出来るのは相長となったスカウトです。リーダーにも他のスカウト達からも「認められた」者としての自負が彼らにとって心地よく話をさせていたのです。学校での生活・時にはガールフレンドの話等確かに楽しい一時でした。そして現在はビーバーに移り、今度は沢山の小さな手が私の両手を占領しています。



増山 孝子  
ビーバー隊 副長

若しも人様から誉めていただけることがありましたら、学生時代にスカウト活動と出会えたことです。当時、活動の主旨や目的が十分に理解できずにいた私は、講習会や研修会に積極的に参加いたしました。訓練機関の中で最も衝撃を受けたのは、山中湖の野営場で行われた5泊6日の実習所でした。初めての野営活動で平常の生

活がまったく通用しない多くの苛酷な体験は、19年間の生活態度を改善する貴重な財産となりました。苦楽を共に過ごした仲間とは未だに交流が続いています。私はスカウト活動が続けられるということを実際に幸福に思っています。また、リーダーやスカウトと共に活動できるという機会を与えて下さったB-Pに感謝したいと思います。



西谷 芳美  
ビーバー隊 副長

発団60周年おめでとうございます。自分がお世話になった、豊南坂教会に息子を連れてきたのが、もう15年も前になりました。縁あってビーバーの副長をやらせていただいて何年になるのでしょうか。子どもたちの輝く笑顔に支えられて一年一年が過ぎてゆきます。ビーバーはスカ

ウト活動の入口の部門です。ボーイスカウトって楽しいんだ!と思える様にと活動のお手伝いをさせていただいています。途中で辞めてしまっても、大人になったとき、子どもを持ったとき、スカウト活動を思い出してもらえたら素敵だなと思っています。



浅田 きよ美  
ビーバー隊 副長

お母さんが、我が子に接していると、どうしても近視眼的になってしまいます。デンリーダーのお話があった時は、自分に出来るかは、不安でした。「教会に集会で来た時は自分の子も、他のスカウトと同じように接すること」と言われ、当初は、とまどいばかりでした。スカウト達の個性は、十人十色です。ホントに、いろんな子供がいます。活動をとおしてさまざま

な場面で、実感することが出来、この体験は、とても私には貴重なものだと思います。そして、スカウト達が大きくなって、大人として、話しが出来ることも、楽しいものです。成長していく姿を、見せてもらえるのは普通のお母さんでは、経験できないものかもしれないので、又、同じ年頃の子供の言動を間近で、接せられることは、多少は成長させてくれていると思っています。



Leader



小田島 典子  
ビーバー隊 副長

60周年、おめでとうございます。息子とともにお世話になり、早や6年が過ぎました。当時まだ幼かったわが子も、中一となり、去年は石川県で行なわれた日本ジャンボリーに行かせていただきました。幼稚園の年長組で入隊した時「ぼくはずーっとスカウトやる!!」と言っていた気持ちをそのままに生き生きと活動している姿はとても頼もしいものです。そんな我が子を私は、リーダーとして客観的に見ることができ、いつも「な

んだか幸せ♡」と思いながらいます。まさにリーダーの特権!!。また、ビーバー隊のスカウトたちとのふれあいは、日々発見や勉強の連続です。スカウトたちには無数の可能性を持っていて、時には楽しく、時には困難に一人で立ち向かいながら大きく成長してくれます。

私は、そんなスカウトたちとの日々が大好きです。これからも楽しくのびのびと、時々ケンカもしながら、活動しましょう!



小野 俊夫  
カブ隊 隊長

私には2人の子供がいます。娘も息子も豊南坂幼稚園にお世話になったことでスカウト活動を知りました。息子の卒園と同時にビーバースカウト隊発隊(1987年)しました。リーダーとして活動を始め20年が経ちました。スカウト活動の素晴らしいところは、スカウト達の自発(的な)活動であることです。これから世の中で自立し社会に役立つ人になるためには、今まで以上に広い視野

から物事を見て主体的に物事に取り組み判断する力、自然との共存と調和、人との協調など、人としての生き方がこの活動を通して養われていくことだと思います。スカウト活動を共にしたスカウト諸君、それを支えてくださった各隊リーダー、保護者の皆様、団委員、教会関係の皆様本当にありがとうございます。感謝!



澤井 義夫  
カブ隊 副長

港1団ボーイスカウト発団60周年おめでとうございます。私は現在カブスカウトの副長として活動しておりますが、私と港1団との出会いは、地区のラウンドと一緒に活動していた大槻さんより声をかけて頂いたことです。旧港10団より十数年前に移籍してから、ボーイ

隊・ビーバー隊のリーダーを経て昨秋よりカブスカウト隊に移動し、現在に至っております。スカウト集会のプログラムの中に、今迄に経験したことを一つでも多く伝承して行きたいと思います。これからも元気でお手伝い出来る事に感謝して、心を新たに一步一步歩いて行きたいと思います。

Leader



大石 邦子  
カブ隊 副長

今年も夏のキャンプがおわりました。今年は新しい隊長を迎えての初めてのキャンプでした。雨の中のハイキング、熱を出すスカウト、初めての木工教室での工作、楽しいひと時でした。毎年、毎年、個性豊かなスカウト達に、ハラハラ、ドキドキ、子供達と共に成長させられた気がし

ます。何年かぶりに訪ねてくれる元スカウトが、立派な社会人になっていて嬉しいひと時です。港まつり、教会バザーのお手伝いを通して、色々と教えていただく事ばかりです。何時までお手伝いができるか、これからも宜しくお願いします。60周年おめでとうございます。



林田 町子  
カブ隊 副長

私の子供の頃は、風が吹けば土ほこりが舞い上がる空地や路地で近所の年の違う仲間達と一緒に毎日暗くなるまで遊んでいました。そして近所の友達の家々は自分の家の延長で気楽に上がり込んで楽しい時間を過ごしていました。友達の父母や近所の人達も自分の父母と同じ様に優しく、時には厳しく注意をされたりしました。しかしそのような社会はすっかり様変わりして、各家庭は核家族化し、バラエティーに富んだ

暖かい人間関係が失われつつある気がします。ボーイスカウト・ガールスカウト活動は、昔というなら近所のおじさん、おばさん達、年令の違う仲間達と過ごす時間に似ています。私はこれからも昔という「近所のおせっかいおばさん」の1人としてリーダーをやらせていただき、子供達が身体的にも精神的にも成長していく過程を本当に楽しく見てゆきたいと思います。



斉藤 利江  
カブ隊 副長

息子が小学2年生の時我が家に届いた1枚のはがき、そこには「港1団ボーイスカウトへ入団しませんか」と書かれていた。それがボーイスカウトとの出会いである。振り返れば、数え切れない程の思い出がある。楽しいことばかりではなかったけれど、だからこそ今の私があるのだろう。今、私は子供たちと一緒に活動できることを楽しんでいる。それは私の学びの場でもある。男の子なので、「かわいい」と言われるのはあま

り嬉しくはないかもしれないが、子供たちがかわいい。本当にかわいい。様々な性格、個性がニョキ、ニョキと出たり入ったり、子供たちの豊かな感性に触れる機会が与えられていることに心から感謝している。大人は子供に多くのことを欲求したがるものだが、子供の持つエネルギーを潰すことのないよう見守っていきたいと思っている。霊南坂スカウト60周年おめでとうございます。感謝。



須賀 茂雄  
カブ隊 副長

スカウト活動での思い出と言うと、まず頭に浮かぶのはキャンプです。思いつくままに心に残っているものを記します。

スカウト達をお風呂に入れるのに、水道の水がチョロチョロしか出ず、時間がかかりのぼせた。もう一つ、このときスイカ割りですいかが割れなかったことを未だに良く覚えている。もう3、4年経っているのに…。夜スカウト達がはしゃぎ過ぎて押入れの天井を外してしまい、天井裏のほこりが落ちてきて「セキ」が止まらなくなったスカウト。

スカウト達の希望で「くまスカウト」が主体のチームとリーダー主体のチームで野球の試合をしたがリーダーチームが勝ち、スカウト達の希望で延長試合をしたが再びリーダーチームが勝ち、「くまスカウト」達が悔しそうに涙ぐんで再延長試合の申し込み。と言うような楽しい思い出を沢山作っていただきました。

これからも、心に残る楽しいキャンプを企画してください。



小崎 敬子  
カブ隊  
インストラクター

「カブスカウトは幼い者をいたわります」  
発団60周年おめでとうございます。  
聖書のことばに「この最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのです」という言葉があります。これは誰かに良いことをしたのは神様にしたことなのですという意味です。カブ隊のさだめの一つに「幼い者をいたわります」という言葉があります。それは弱い立場の人を助けるということです。スカウトは生涯を通じて常に

誰かにまた社会に奉仕することを誇りにしています。そのために常に体をきたえ、カブ活動の中で技をみがき、ステップアップに努力し準備しているのです。その技がやがて日本の中で世界のどこかで、誰かのために役立つ時がきっとくると思います。カブ活動が、キャンプが苦しかったと思ったのは、きっと力になったことです。これからも神様のお守りの中で、元気で成長されることをお祈りしています。



千葉 広美  
カブ隊 デンリーダー

ビーバーで入隊し、私自身も子供と一緒に活動に参加してきました。子供がカブになってからはデンリーダーとして活動させて頂いております。

早いもので活動も4年目に突入し、子供たちの生著を感じることは勿論、私自身もスカウト活動を通じていろいろなことを沢山体験することができました。

外側から感じていた「ボーイスカウト」というものは、サバイバル的要素が多いだろうと思っていましたが、それだけではなくモノ作り、

クッキング、環境を考える、ボランティアなど幅広く経験できる場でした。いい意味での予想外の収穫です。

学校とは違う小さな団体の中で一人ひとりが経験している出来事は、きっと大切な糧になっていることと思います。そんな場を心地よく過ごせるように参加していきたいと思っています。

霊南坂スカウトも60周年おめでとうございます。益々のご発展をお祈りいたします。



徳竹 京子  
カブ隊 デンリーダー

消極的だった息子がビーバー隊に入隊して早くも5年が経ちました。出来ないことから逃げてばかりいた息子が、親から離れ一生懸命隊長をはじめリーダーの方々やスカウト達との交流をはかり、慣れていくうちにちょっと苦手なことにも挑戦するようになり、皆様からの激励とお褒めの言葉で自信を付け、スカウトとしての自覚も芽生えたようです。母親である私の前ではすぐに甘えてしまうので極力離れる努力をしてきました。

しかし、そんな息子もカブスカウトの「くま」になりそろそろ親離れ・子離れも少し出来たように思い、隊長からの勧めもありましたのでデンリーダーを引き受けさせて頂くことを決意しました。

これから隊の活動では、いつも息子と一緒に安心である反面、全員の子供達を等しく見なければいけない難しい立場になります。しかしながら、これからは新しい親子関係が生まれ、互いに成長できることを楽しみにしています。



山口 裕章  
カブ隊 デンリーダー

「自然の中で遊ぶには…」我が家の子供達と休日をご過ごす時、なるべく人工的な施設は避けて山・川・森・海で自然を楽しむようにしています。しかし、自然の中で楽しく遊ぶということは、自然に対する心構えや準備が必要で以外に難しいものです。第一に安全に遊ぶための知識・情報・装備が必要であり、しかもそれらを過信しない謙虚さも要求されます。自然は常に変わるので油断は禁物です。第二に動植物を大切にするためのある程度の知識が必要です。

第三に便利であっても自然の中へ人間の暮らしを持ち込まないことです。ゴミは必ず持ち帰ることで

す。スカウト活動は自然に対してだけでなく、社会に対する心構えを身に付ける場であると思います。霊南坂スカウトの子供達にはゆっくりと時間をかけて（楽しみながら）これらの心構えを身に付けて欲しいと思っていますので、そのお手伝いが少しでも出来たら幸いです。



小崎 公平  
ボーイ隊 隊長

55周年からあつという間の5年でした。60年も通過点ととらえ霊南坂スカウトの更なる発展に寄与したいと思います。さて、現代社会ではいじめ問題が大きな社会問題の時代であり、ますますノンフォーマル教育のボーイスカウトの社会的使命が目立つ時代です。

ボーイスカウトの指導者が社会的使命を意識して自己研鑽をしなければボーイスカウト活動は意味のないものになると考えています。これからの時代に合わせた指導者育成に力を入れていきたいと考えています。70周年の時に「この10年間の指導者育成は成功した」と思える時を過ごしたいと思います。



城所 明利  
ペンチャー隊 隊長

60周年ですか、はやいですね～。で、思い出せば高校生やっていたのが20年以上前か？

おっかしいなあ、家型テント背負ってキスリングで移動キャンプやってたのはついこの間のはずが...などと、いい年した人がよく言う台詞が出てくる年頃になった事が、したくなくても実感できる様にここ数年でなりました、はい。

スカウト活動も、自分の頃とはずいぶんと様変わりしましたが、基本は変わらずなので何かしら指導できる事があって少しは役に立っている様です。今のスカウトたちはいい奴ばかりなので、いいリーダー・いい大人・いい先輩である事に

気を付けてますが、実際うまくいっているのかどうか？

ただ、自分の頃には出来なかった海外派遣や、富士章取得など、多くの事を経験していくスカウトを見るのは面白く、素直に楽しいですね。自分が出来なかった事を、代わりに沢山経験してもらえれば、それが何より嬉しくも羨ましいものです。なので、スカウトに多くの人がサポートしてもらえる多くのチャンスを逃さない様に活動のサポートが出来る「いい大人」ている事が常に目標です。



大槻 敬太郎  
ローバー隊 隊長

もうこんなに年が経ってしまったんだな、しかしよく続けられたなと思います。

1977年の秋に団委員会からの要請で何も解らないままにボーイ隊の隊長をお引き受けしたときは、このように永い間リーダーを務めることは考えておらず、その内に何方かに替わっていただけるとも思っていました。

ただその間にも隊としての活動は行っていかなければなりませんでしたが、幸いに当時大学生の副長菊池君、副長補の安藤君、安西君の3人が隊のスタッフとして何も解らない私を助けて隊の活動を支えてくれました。

3人は夫々持ち味が違いましたが、それが何とも言えない調和をもたらしており、私はその調和を保っていればよいので非常に助かりました。私に「キャンプの楽しさ」を教えてくれたのは彼ら3人です。

その後も次々とスカウト経験の豊富な若い人々に支えられ、また団委員、スカウト保護者皆様の励ましてリーダーとしての奉仕を続けられたと思っています。

これまでお世話になった方々に深く感謝申し上げるとともに、これからもできる限り奉仕を続けたいと思います。



小峰 カノ  
団委員

制服姿の可愛い子供達、漠然とボーイ・ガールスカウトというものに憧れて、娘二人をガールスカウトに入団させてもらいました。団委員にもなりキャンプに付き添って行った時、うら若いリーダー達が山の中の汚い便所をもともせず清掃する姿に、培われたスカウト精神を見て感銘を受けました。その後息子をボーイスカウトに入団させ、3年目にデンマザーを引き受け我が子と同年輩の子供たちと一緒に見ながら毎週土曜日1年間、貴重な体験を持たせて頂きました。当時は4班30数名いました。カブ隊長は杉原正隊長でした。引き続き当然のように団委員になり、団の様々な仕事に携わってきました。団の財務を受持った時、

活動の為に収入を得る事がいかに大事かを認識し、バザーに積極的に関わり長い間ご飯炊きを担当しました。またみなと区民まつりの模擬店での収益に力を入れて来ました。みなで力を合わせて団のためにやってきたことは私達の誇りでもあります。懐かしい教会、仮礼拝堂、今の教会と、長い間連らせて頂きました。そして日本連盟から20年の年功章の表彰を受けました。60周年を迎えるまで在籍させていただいて、スカウト活動は子供たちと私にとって大事な人生の一部です。肝に銘じることは活動していて楽しい事ばかりではなく、何が出来るかを主眼に置くように言われたことを念頭において活動していく事です。



## テンダーフット部門 Tenderfoot

いつでもどこでも元気いっぱいのテンダー。「いつも元気でニコニコ」をモットーに活動しています。スカウトは戸外で体を動かしたり、やりたがり屋さんばかり。お出かけやお菓子を作って楽しく集会しています。

### 2005年度の活動

2004.10.1

- 4月 入団巣立ち式 | シッタボンづくり | 合同バスピクニック
- 5月 ティッシュケースづくり | お出かけ(井の頭公園)
- 6月 Tシャツづくり | こどもの日礼拝
- 7月 お出かけ(ジブリ美術館)
- 8月 教会大掃除
- 9月 合同キャンプファイヤー | バザー準備
- 10月 港まつり | 霊南坂教会バザー
- 11月 老人ホーム「サンサン赤坂訪問」(Brと合同) | お菓子づくり
- 12月 クリスマスツリーづくり | 合同クリスマス礼拝
- 1月 ビースバックづくり | 合同おもちつき大会
- 2月 春ハイキング(イチゴ狩り) | スカウトサンデー | 地区行事
- 3月 フライアアップ勉強会 | お別れ会

### いつも集会で使う物

テンダーノート(出席表が入ってます)



## ブラウニー部門 Brownie Scout

ブラウニーは小学1-3年生の部門です。現在21名。花、水、森、山の4パトロール。  
お気に入りソングは♪コンパクト♪山のごちそう♪誕生日の歌。  
おやつを食べないと元気が出ないので、最近は早めのおやつタイム！

### 2006年度の活動

- 4月 パッチブック「こんにちはおともだち」| 緑の募金
- 5月 シッタボン作り | やくそく・合図 | 測定法
- 6月 救急法 | 霊南坂教会こどもの日礼拝 | クラフト布バッグにペイント | 結び方
- 7月 道しるべ | パッチブック「ワクワクキャンプ」富士山クイズ | キャンプの荷物点検
- 8月 夏キャンプ in 日経連富士研修所 | 教会大掃除
- 9月 合同キャンプファイヤー | 冒険と地球環境 (スカウトの日プロジェクト) 港区エコプラザ
- 10月 コンサート準備 | 霊南坂教会バザーでのチャペルコンサート
- 11月 クリスマスのクラフト | クリスマスソング
- 12月 合同クリスマス礼拝 | ページェント
- 1月 ビースバックの荷造り | 合同もちつき大会 | お菓子作り
- 2月 地区行事 | パッチブック「せかいとともだち」 | スカウトサンデイ | シンキングデイ
- 3月 1,2年生送別会準備、3年生まとめ | フライアップのための準備 | 送別会 | 春ハイキング

### いつも集会で使う物

魔法の金貨の袋 (花、水、森、山それぞれの絵が刺繍されています) (20年以上前から使っているのではないですか)



青柴 舞  
ブラウニースカウト

私はキャンプでふじ山リーダードームへ行きました。ついてからすこして、リーダーが「ふじ山のさむさをたいけんするからみんなあつまって。」とさげびました。みんなササーとあつまってならばはじめます。そして私たちの番。中に入ってから、レインコートのようなものを着て部屋に入ります。かべに氷がはりついていてひんやりしていました。入ってから心のじゅんぴをしたぐらいのとき、風がふきはじめます。

「さぶっ」と心の中でさげびます。声に出す子もいます。たしかにさむいです。だんだん風がはやくなっています。どんどんどんどんさむくなってはだがつめたくなっています。やっとなまり。そとにでました。出てからすこしするとだんだんあたたかくなって、とうとうふつうのおんどになりました。それにしてもすごさむかったです。でもまたいきたいです。



青柳 美帆  
ブラウニースカウト

私は、小学校の一年生からガールスカウトの活動を始めました。その中で一番好きな活動は、緑の羽根ほ金です。私たちは毎年、六本木駅の周りでほ金活動をしています。さいしょのうちは、大きな声でほ金をお願いするのは、すこしはずかしいと思いましたが、みんなといっしょに声をだしていると、元気がでてきました。道を通る人たちも何人もほ金をしてくれました。

そうして集まったお金が、自然のためにつかわれるのだと思うととてもいい気持ちになります。これから学校で習っている「敬神奉仕」（神様のため人のため）ができるようにガールスカウトの活動をしていきたいと思います。



梅本 真実  
ブラウニースカウト

私が今までの活動やキャンプで楽しかったことは、みんなで歌ったりおどったりしたことです。キャンプファイヤーの時は火の回りでみんなとさげびながらおどります。とてもきもちよかったです。チャベルコンサートでは、ガールスカウトでならった歌を歌います。みんな昼ねもしないでいっしょうけんめいきいてくれるのでとてもうれしい気分になります。キャンプでつらかったことは、大切なものが入っている重いリュックをせおったことです。

もくてきちまでずっとリュックをせおっていたのであせがタラタラでできました。リュックをおろすと今までがんばってきたんだなあと思いました。キャンプ場では時々おりょうりすることがあります。その時リーダーにコツや、やり方を教えてもらいます。自分で作ったりょうりを食べると、とてもおいしくかんじます。そのほかにもいっぱい思い出があります。そのほかガールスカウトではお友だちもいっぱいできます。これからも思い出をいっぱいいつくってきたいです。



高木 里花子  
ブラウニースカウト

わたしがキャンプで楽しかった事は、富士リーダードームと富士山のさむさを体験をするところです。あと、富士けんきゅうじょのごはんがおいしかったです。富士リーダードームの富士山のさむさはすごさむかったです。リーダードームのクイズは百点は取れなかったけど、楽しかったです。一日目にせんげんじんじゃ

でシカをみました。びっくりしました。シカのこどもがかわいかったです。二日目のバーベキューは雨だったけどおいしかったです。家では、やきにくしかできないからはじめてでした。れきしみんぞくはくぶつかんにいったときも、びっくりしました。古いものがいっぱいあったからです。





寺本 眞山  
ブラウニースカウト

私の一番楽しかった思い出は、夏キャンプです。なぜかという、シカを見たり、みんなとあそんだりしたからです。シカを見たことが一番の思い出です。なぜかという、シカがとつてもかわいかったからです。わたしは、家をでる時に、お母さんとはなればなれになってしまつてとつてもかなしかったです。だけど、キャンプが終わつたらバッヂをもらつてとつてもうれしかったです。

今度のキャンプは、テントでねるので夜は暗いから、もしかしたら、こわくてねられないかもしれないです。でもがんばってキャンプに行きたいと思います。また、来年のキャンプに行つて、いっぱいバッヂを取りたいと思います。わたしは、まだ、キャンプに行くことは決まていないけど、わたしは来年のキャンプに行きたいなと思います。私はリーダーをめざそうと思います。



稲垣 はるひ  
ブラウニースカウト

60周年おめでとうございます。わたしがガールスカウトにはいつてから11ばん思いでにのこつているのは、はるハイキングにいったことです。

はるハイキングに出つたよ、電車に乗るとき、いろいろみんなではなしたし、なんだかワクワクしてたのしかった。アンデルセンこうえんについたよ、まずはキーホルダーづくりをしたよ。ふつうのかみにみえるけど水にぬらすとスポンジにへんしん！それでいろをつけてかわかしたらできあがり！けこうかんたんだつた。

そのあとは、アスレチックのちかくのみどりいっばいのところで、おひるごはんをたべたよ。

みんなでたべておいしかったよ。おひるをたべたら、アスレチックであそんだよ。めいろや、すべりだいがあったよ、たのしかったよ。みどりの中できもちいい、くきがおいしい。ふうしゃもあったよ、すごく大きくて、はじめて見たし、すごいなつて思つた。あのふうしゃにまきこまれたらたいへんだね。たくさん、アンデルセンこうえんであそんだのがたのしかった。

ガールスカウトに入つて、こういけいけんをしてよかつた。またみんなでアンデルセンこうえんに行きたいな。



遠藤 理帆  
ブラウニースカウト

わたしは、キャンプでみんなとシカをみたり、あそんだり、おふるにはいつたり、ねたり、いろいろして三日間すごしました。とつてもたのしかったです。一日目は、ふじけんきゅうじょについたらにもつをへやにおいてさんぽにでかけました。シカをみたりクイズをしたりしました。とつてもたのしかったです。二日目は、ふじリーダードームにいきました。ふじ山のちょうじょうのさむさははじめてだったので、すごくさむくて、大声でさけんでしまいました。

三日目は、帰る日でした。もっととまりたいな、と思つました。朝ごはんはおいしかったです。へやに帰つたらごみをひろつて、へやをきれいにしました。そしてリーダーにほうこくしました。リーダーに「もうちょっと」といわれたので、みんなでかたづけました。もういっかいほうこくしたら「オッケー」といわれたので「よかつた」とおもいました。そしてふじけんきゅうじょを出ました。とつてもたのしい三日間でした。



浦江 香菜子  
ブラウニースカウト

一年生の時に作つた白玉だんごです。くだものを切つたりサイダーを入れたりするのがとつても楽しかったです。

がんばつたことは、ガールスカウトに行くつと中の「江戸見坂」を毎回上ることです。

これからやつてみたいことは、しぜんにふれること、はいく、さんぽ、こん虫さいしゅうです。

## Brownie Scout



腰高 蒼乃  
ブラウニースカウト

私はガールスカウトになって、しぜんがすきになりました。なぜかという、ガールスカウトのキャンプは、くきがきれいでみどりの木にかこまれたところにとまるからです。

森の中は、ながめているだけでとても気持ちがいいです。しぜんの中で友だちとあそんだり、

うたったり、バーベキューをしたりとてもたのしい思い出です。テンダーフットからはじめて、色いろなおてつだいや、あそびもたのしかったけれど、ブラウニーになってからは、もっとたのしくなりました。これからも色いろなたいけんをしたいです。



大塚寺 清世  
ブラウニースカウト

わたしは、ガールスカウトに入って歌が上手になりました。前は下手だった音でいが高い歌も、上手に歌えるようになりました。いっぱいれんしゅうしたからだと思います。れんしゅうしたとき、さいしょのうちはいやでも、だんだん口を動かすのが楽しくなっていく、さい後には歌うのが楽しくてたまらなくなってきました。楽しいのは、みんなで歌うからだと思います。

好きな歌は、「毛虫」と「ふくろう」という歌です。歌しがおもしろくて、おぼえやすいところが好きです。

思い出ぶかいのは、キャンプファイヤーのとき、歌を歌ったり、かえ歌を歌ったり、おどったりわらったりして、とても楽しくてゆかいてした。これからも、歌をたくさんおぼえていきたいです。



永岡 千花子  
ブラウニースカウト

わたしは、ガールスカウトで一番たのしかったのは、キャンプです。なぜかという、キャンプファイヤーや、りょうりをつくっているいろいろなことができるようになるからです。わたしは、ハヤシライスやカレーライスのルーを入れるのがむずかしかったけど、うまくいられるようになりました。ソングをつくっているいろいろかんがえたりきいたりするのがいちばんたのしかったです。

つくりかたは、おんがくをえらんで、ことばをかんがえてつくります。もう1つたのしかったのは、クラフトです。ことしはキラキラコップというものをつくりました。でんきを見るとにじ色がすこしみえます。しかけは、かみコップにあなを、すきなかたちにあけて、もう1つのかみコップに、にじいろのビニールをはってもようをかいてできあがりです。らい年のキャンプもたのしみです。



西石垣 美海  
ブラウニースカウト

わたしは、テンダーフットからスカウトになりました。上の、こどもとしょかんや、大きな公園に、遊びにいったのが、楽しかったです。ブラウニーでは、キャンプに行って、みんなとおとまりしたことが思い出すことです。大きくなってもつづけていきたいです。

バザーでは、キッサニアみたいに、おみせやさんになったり、かいものをしたり、コンサートにでたりいろいろなことができます。学校のともだちも、みにきてくれるので、はりきっちゃいます。みんなもはればいいのにな。



福土 みのり  
ブラウニースカウト

キャンプでシカを見たことが、たのしかったです。そのときに水のそばにいたシカとよろよろしているシカもいました。つのがおれているシカも、つのがはえていないシカもいました。

そのつぎのひは、レーダードームにいて-5℃のへやに入りました。すごくさむかったです。そのあととほさいごにもんだいをときました。むずかしかったです。



西村 綾乃  
ブラウニースカウト

わたしは、さいしょお友だちにさそわれて、キャンプファイヤーにいきました。すごかったのしかつたので、わたしもはいりたくなりました。そして、ガールスカウトにはいりました。ガールスカウトで1ばんたのしかつたのは、キョウドウボキンが1ばんたのしかつたです。大きな声で「ほきんおねがいします。」とゆってほきんをもらった

ときはすごくうれしかったです。そして羽をつけてあげて、とてもたのしい1日でした。

ほかにもいっぱいたのしいことはあつたけど1ばんたのしかつたのは、ほきんです。ほかにもいろいろなことをけいけんして、ガールスカウトでほかにもいろいろまなんでいきたいです。



茂木 千紗  
ブラウニースカウト

キャンプで楽しかつたのはパトロールでぶたのかえうたをつくつたことです。よるねるとき、とてもさむくてねられませんでした。レーダードームでは、クイズで9もんできました。あと1もんだつたのでとてもくやしかつたです。ふじ山のさむさのたいけんもとても楽しかつたです。じんじゃでシカをみました。とてもかわいかつたです。名前がわからないとりもいました。じんじゃでもクイズをしました。パトロールでかんがえました。

にじいろコップもうまくできました。てんきのところにあてると、にじいろのもようがみえます。とてもきれいでした。ソングのゆうべてパトロールのみんなでかえうたをうたいました。わたしたちのパトロールはぶたのかえうたをしました。じょうずにできました。これからやつてみたいのは、テントにねてみたいことと、山のてっぺんまでのぼつてみたいことです。来年のキャンプではもっとあそびたいです。



吉葉 乃映  
ブラウニースカウト

私は、ガールスカウトにはいつて、楽しかつたり、うれしかつたり、たくさんのことがありました。中でも、一番楽しかつたことはブラウニーの8月に、2はく3日いつたキャンプです。キャンプでは、みんなとあそんだり、ごはんを食べたりしたのが一番の思い出です。クイズやバーベキュー、かえりはアイスをサーティーンワンで食べたとても楽しいプログラムでした。へやからは、ふじさんが見わたせて、夜はふじさんがライトアップしたのできれいでした。

よるにへやのリーダー梅本さんに、あしたのプログラムをおしえてもらいました。かえつてきてからうたをうたつて、てん気をけしました。でもぜんぜんねられませんでした。つぎの日にまたぜんぜんねられなくて、おきていると、リーダーがおたん生日おめでとつと、くすぐりました。すごいくすぐられて、くすぐつたかつたです。つぎの日にとつてもいい天気できもちよかつたです。ふとんとシーツをわけて、バスでかえりました。



筒井 綾羅  
ブラウニースカウト

わたしは、テンダーからスカウトに入つています。いろいろなところに行つたり、はじめてのキャンプは、とてもたのしかつたです。クイズにぜんもん正解して、プレゼントをいただいたり、みんなととまつて、たくさんのおもいでができました。しゅうかいで、おともだちにあえるのもたのしみです。

れいなんざかは、わたしがそつえんしたところでもあり、いつもかよつていたので、したしみがあります。たまには、せんせいにもあえたりして、うれしいです。れいなんざかスカウトにはいつてよかつたです。

## Brownie Scout



牧野 真白  
ブラウニスカウト

キャンプでは、しんじゃでしかをみました。それでくさをべろべろなめて、とてもかわいかったです。ばーベきゅーではみんなたべほうだいで、みんなでたべたらおいしかったです。またいきたいところは、ふじさんマイナス5のところ。クイズで10もんちゅう10もんせいかいで、ひょうしょうじょうがきんでした。レーダードームではたのしいものがいっぱいありました。

よる、ふじさんのひかりがふしぎでした。ひとがあるっているとリーダーがいていました。ソングのゆうべではたのしいうたがたくさんあったのしかった。♪みんなで作ったスタンツのうた、トトロやぶたのかえうたでみんなかわいかったです。よるのきんぷもたのしかった。きょうかいのキャンプファイヤーではひがもえてあったかかったです。バザーがたのしみです。



望月 優美  
ブラウニスカウト

私は、幼稚園の年長の1月に、ガールスカウトに入りました。はじめてのスカウト活動は、イチゴ狩りでした。とても楽しくて、イチゴをたくさん採って、たくさん食べました。だから家に帰ってからの食事はあまり食べることが出来ませんでした。今までのガールスカウトの活動の中で一番楽しかったのは、この夏キャンプです。たくさんのお友達と昔の人の生活を観察しました。

クイズもとても楽しくて、10点中9点とりました。とてもうれしかったです。

私は、これからもガールスカウトで、たくさんのお歌をおぼえ、いろいろなことを観察したりするキャンプにまた行きたいです。



吉葉 友希  
ブラウニスカウト

テンダーフットで、いのかしらこうえんに行ってネコバスにのったことがたのしかったです。がんばったことは、キャンプに行ったとき、いっぱいあるいたことです。ブラウニーでいのかしらこうえんに行きたいです。こんどキャンプに行くときは、2はく3かよりいきたいです。キャンプでもう少しあそぶじかんがほしかったです。みんなといっしょにあそびたいです。キャンプにいったときのよる、ふじさんを見ていたら、ふじさんがライトアップされていました。

ガールスカウトのみんなとのほりにいきたいです。もうどみんなでキャンプに行きたいです。びんごリーダーとおうたをいっばいうたいたいです。キャンプでもっとあそびたかったので、もうどキャンプにいったみんなとすごくいっばいあそびたいです。ガールスカウトのみんなとなかよくなって、みんなとあそんだりキャンプファイヤーをいっばいしたり、みんなとなかよくしゅうかいをしていきたいです。

## Junior Scout



著本 奈生子  
ジュニアスカウト

私は、キャンプで色々な体験をしました。心に残っているのは、虫の事です。夜、みんなでご飯を食べていると必ず、ランプの周りにハエが来ました。ご飯のところに来て食器にとまったりするので、私たちはハエを数匹食べてしまったと思いました。そして一番の思い出は、夜です。カマドーマが肩に入って来ました。4年生の時、初めての野営で虫に引かれていなかったのでもとても驚きました。

虫が登って来た時の「ゾォ〜」とした感じは、絶対に忘れられません。そして、テントの中に入って来た虫達を追い出しているうちに虫に馴れてしまい、今では私の中でスカウト活動の楽しい思い出になっています。2回の野営キャンプで、私はクモなどをみてもあまり怖くなくなりました。次回のキャンプでは、どんな虫が寄ってくるか調べてもいいなと思っています。



## ジュニア部門 Junior Scout

初めての野外キャンプでは、自然の中で仲間との共同生活を体験します。  
役割分担をはじめ、協力しあう大切さを学んでいます。

### 2006年度の活動

- 4月 入団・巣立ち式 | バトロール分け | 緑の募金
- 5月 テント | かまど | 合同ハイキング (BSカブ)
- 6月 キャンピングガイド | デイキャンプ | 規律訓練 | テント
- 7月 救急法 | 合同クッキング (GSシニア) | キャンプについて | テント
- 8月 夏キャンプ (JrSrRa 合同) in 千葉県清和県民の森 | 教会大掃除
- 9月 合同キャンプファイヤー | キャンプ報告会 | 環境について | バッジブック
- 10月 映画鑑賞 | バザー準備 | 霊南坂教会バザー
- 11月 クッキング | 赤ちゃんと触れ合う (Jr Sr 合同) | キリスト教について (Jr Sr 合同)
- 12月 霊南坂スカウトについて (JrSr 合同) | 合同クリスマス礼拝 | クリスマスパーティー
- 1月 ビースバック | 合同もちつき大会
- 2月 地区行事 | お出掛け (キッサニア) | スカウトサンデー | シンキングデイ
- 3月 バッジブック | 春キャンプ

### いつも集会で使う物

バトロール・ノート



遠藤 麻衣  
ジュニアスカウト

普段の集会も楽しいですが、私はやっぱりキャンプが一番楽しかったです。野外なので、虫がうじゃうじゃいて気持ち悪かったけれど、色々なことが学べたので良かったと思います。3年生（ブラウニー）までは、屋内のお泊まりだったけれど4年生（ジュニア）から急に野外になったので、はじめはトイレに行く事も嫌だったけれど、そのうち慣れてきたと思います。私は、5年生になって



大塚 明花  
ジュニアスカウト

私の、一番の思い出は、「夏のキャンプ」です。とっても楽しかったです。ブラウニーの時は、結構きれいな部屋で、楽なキャンプだったけれど、ジュニアになっての初めての野外キャンプは虫が、沢山いて、ずっと「キャー、キャー」と言っていました。野外キャンプだから、何もかも自分たちで、やらなくてはいけなかったので大変でした。でも、野外の方が楽しかったです。トイレには、大きいバツタのような虫



香川 亜希子  
ジュニアスカウト

私が、スカウト活動で一番辛かったのは、駐車場でキャンプファイヤーで劇をする事です。私は、劇という事をあまり行ってないし、人の前で一人で大きな声を出す事が嫌いなので今までの中で一番辛かったです。今年は、「友達」というテーマで劇をやりました。私は、劇と聞いたとたんやりたくないと思っていました。ブラウニーではリーダーが始めから



福士 いづみ  
ジュニアスカウト

4年生になって初めてテントを立てた時は、とてもこずりながらきれいに立てられた事がうれしかったです。そして、キャンプ当日もきれいに立てられ、居心地のよいテントで、ぐっすり眠ることができました。テーブルは、角しぼりがうまくいかなかったけれど、家の机で練習し、テーブルがうまく作れるようになりました。他にも、旗を掲げたりなどと、ガールスカウトのジュニアで学んだことはたくさ

初めて1人でかまどで火をおこすことができました。その時は、とてもうれしかったです。ほかに、みんなで協力してテントも立てられるようになったし、料理もできるようになったので、みんなの足を引っ張ることがあまりなく、よかったです。私は今休団中ですが、中学生になったらスカウト活動に戻りたいと思っています。

がいて、怖くて、怖くて…。家に帰ってもなぜか、そのバツタのような虫がいなかピクピクしていました。今年は、キャンプに行けなかったで、来年は、行きたいと思います。その他に、普段の集会でも教えてもらう事が多くガールスカウトが好きです。これからも、たのしく活動をして行きたいと思っています。

「ー」というテーマに具体的にやることを教えてくれるけど、ジュニアでは「ー」というテーマに、ということだけで自分たちで具体的につくり上げていかなければなりません。しかし、今年この劇を自分たちでつくって本番にちゃんと皆の前でお芝居することを学んだので次回はこれを少しずつ生かしてもっとよい劇を作りたいです。

んありました。その中でも楽しかったことは、西瓜割りやキャンプファイヤー、ハロウィンパーティー、花火大会など、様々です。毎年必ず、バザーには出ます。年に一回という行事なので、友達が来ていいる事が多いからです。このようにガールスカウトでは、楽しいこと、辛いことなどたくさんありましたが、ガールスカウトで経験したことは、全部生活に役立っています。これからも色々なことに挑戦したいです。



余村 山菜  
ジュニアスカウト

私が、ガールスカウトの活動で一番楽しかったのは、キャンプとバザーです。

この前の春キャンプでは、観音崎にいきました。ハイキングをしたりアスレチックで遊んだり、花などを沢山見る事ができました。

5年生の時の夏キャンプで「富士 子供の国」というキャンプ場に行きました。そこでは竹馬を作ったり、水の国で遊んだり、小屋のような場所でキャンプファイヤーをした事が思い出に残って

います。去年のバザーでジュニアは、「ハニートースト」と「キャディレイ」を作って売りました。準備で作った時がとても楽しかったです。「ハニートースト」は、おいしくて、作り方も簡単なので家でも作りました。バザー当日は、甘さの調節をしたり、上からかける物を間違えないようにするのが難しかったです。

ガールスカウトは、とても楽しいので、これからも続けて行きたいです。



小島 彩  
ジュニアスカウト

「来週のガールスカウトも楽しみだな。」

私は、ガールスカウトが大大大好きです。だから、毎週土曜日が楽しみです。その中で一番楽しかったことは、夏キャンプのスポーツ大会とキャンプファイヤーです。スポーツ大会では、特に王様ドッチボールが楽しかったです。スポーツ大会で、私たちのチームが優勝したときは、凄く嬉しかったです。キャンプファイヤーでは、出し物を見るのもやるのも楽しかったです。出し物は、どれ

も工夫がしてあって面白かったです。

一番辛かったことは、ロープの結び方を覚える事です。凄く、凄く難しかったです。ロープも頭の中もこんがらがってしまいましたが、楽しかったです。私の今後のガールスカウトの目標は、「元気で明るく、ガールスカウトで教えていただいた事を生かして行く」です。これからもずっと、ガールスカウト活動を続けて、リーダーまでと言わず、団委員長を目指して頑張りたいです。



小山 陸美  
ジュニアスカウト

私は、1年生の時からガールスカウトに入団して、今年で5年目になります。ガールスカウトでは、様々なことを学び、実践しましたが、その中の2つを紹介します。1つ目は、難民へのピースバックです。日本では鉛筆の1、2本くらいどうだっていいと思いますが、難民の中には、鉛筆1本すら持てない人がいることを知りました。鉛筆や消しゴムを送るという小さな力でも、大きな支えにつながる事を学びました。2つ目はキャンプです。今まで参加したどのキャンプも私を成長させ、

自然と仲良くさせてくれました。キャンプのおかげで虫にも慣れ、料理も上達し日常生活で役立っています。

私は、霊南坂スカウト60年という長い歴史の先を歩き、さらに自分を成長させたいです。また、チャンスがあれば、海外派遣に参加し、視野を広げたいと思います。

そして、7年後には頼もしいリーダーとして活躍したいです。

「霊南坂スカウト発団60周年おめでとう」



齋藤 理子  
ジュニアスカウト

私が、スカウト活動で心に残った思い出は、キャンプです。

今年は、一番楽しいキャンプでした。それは、組分けをして、点を競い合っ、ゲームもしたからです。時には、減点されることもありましたが、このキャンプで頑張ったことは、みんなで分担し

て料理(食事)を素早く作ったことです。辛かったことは、重いリュックを背負ってキャンプ場やバス停まで歩いて向かったことです。歩くのが大変でした。

大変なこともあったけれど、楽しいことの方が多く、思い出に残るキャンプでした。



高木 菜山子  
ジュニアスカウト

私が、ガールスカウトに入って、半年になりました。沢山の友達もでき、毎週土曜日が待ち遠しくなるほどです。いつも、楽しい集会の内容でドキドキしながら取り組んでいます。

この半年の中での一番の思い出は、夏のキャンプです。今まで習った、ロープの結び方や、テントの建て方を、発揮する3泊4日でした。初めて、一緒になったシニアとも友達になって、とても嬉しかったです。グループの仲間たちと協力して、

テントを建てたり、料理を作ったりしました。仲間たちと、作ったご飯をみんなで食べるのは、とてもおいしかったです。その他にもハイキングに行ったり、リーダーたちが考えてくれた、プログラムが、とても楽しかったです。最終日には、もっとみんなと一緒にいたいなぁと思いました。初めての夏キャンプを楽しく過ごすことが出来て、良かったです。これから色々なことを覚え、役立てて頑張りたいと思います。



山口 真山  
ジュニアスカウト

スカウト活動で一番楽しかった事は、エコプラザで高野孝子さんの「冒険と地球環境」という講演を聞いたことです。高野さんは、北極と南極を旅して、その冒険の様子、動物たちの事などとても面白く、話してくれました。

私が、話を聞いて特に面白いと思ったのは、犬ゾリの話です。犬が雪に埋もれてしまい、高野さんが慌てて雪をかき分けて中をのぞいてみる

と、犬がのんびり寝ていたところでした。高野さんが犬を掘り出した時に起きた様で、犬が大きなあくびをしていたという話がとてもかわいくて面白かったです。

そして私も、高野さんみたいに冒険をして、いろいろな動物に会ったり、一緒に暮らしてみたいと思いました。



大谷 真侑奈  
ジュニアスカウト

私が、ガールスカウトに入ってから、変わった事は、火への怖さが無くなった事です。最初は、火が怖くてマッチさえつける事ができなかったけれど、キャンプに行ってから、マッチで火がつけられるようになりました。

でも、今年のキャンプでは、残念な思い出が一つあります。それは、デイビッドソン 澄佳ちゃんと仲良しになれたのに、キャンプの後にア

メリカに帰ってしまった事です。そして、嬉しかった事は、老人ホームに行った事です。

私たちは老人ホームで、劇をしました。劇が、終わるとおじいさんやおばあさんたちが、「上手ね」とほめてくれました。喜んでもらってとても嬉しかったです。

私は、これからも人の役に立てる、ガールスカウトになりたいです。



大塚 萌夏  
ジュニアスカウト

私がガールスカウトを始めて一番楽しかったことは、キャンプです。キャンプの中でも料理が一番好きです。それはみんなで一緒に作るのが楽しいからです。それから、寝袋で寝るのは、とても暑いですが、ふかふかの寝袋が気持ちいいです。夜、寝ているとテントの中に蟻が、入って来たりしました。また夜のトイレに行く時には懐中電灯が、一つだと照らしきれません。

私は、凄く怖い思いもしました。それは、キャンプの夜に行われた、肝試しのようなものです。

真っ暗ですごく怖くて、ゆきかちゃんに抱きついてしまいました。

キャンプ中の他のプログラムでは、いつもビリでしたが、すごく楽しかったです。

ガールスカウトには、にぎやかな人が沢山いるので、みんなのテンションに付いて行けないこともあったけれど、みんなにつられて笑ったりすることもありました。私は、今年で4回目のキャンプに参加していますが、今回が、一番楽しかったです。





香川 志帆  
ジュニアスカウト

私は、今年のキャンプに参加しました。今年のキャンプは、テントでした。今までは、ふとんやベットでしたが、今年は、寝袋に入って寝ました。料理もガスコンロではなく、かまどを作って料理をしました。キャンプでは、色々なプログラムをしました。山登りや運動会など楽しいプログラムが沢山ありました。

今年のキャンプのグループは、ハリーポッターに出てくるチームに分かれました。

私は、「レイブンクロー」でした。このチームで今年のキャンプの4日間を過ごしました。とても楽しいキャンプでした。キャンプが終わった後は、バザーです。私は、バザーも頑張りたいと思います。



香川 美帆  
ジュニアスカウト

今年のキャンプは一日目の肝試しと、ご飯を作るのが楽しかったです。ご飯は飯盒で炊きました。飯盒は、炊飯機と違っておこげがあるので、洗うとき大変でしたが、おこげは、おいしかったです。火起こしをするとき、新聞紙を入れすぎたので、灰が沢山でました。キャンプファイヤーをしました。キャンプファイヤーの出し物で、劇をしました。衣装をグループ

ごとに作りました。衣装は、うまく作れました。劇は、失敗しました。くやしかったです。

けれど、みんなの劇を見ていたら楽しくなりました!!夜は、寝袋で寝ました。テントの中に砂が入って嫌だった。朝は、すぐに配給でした。その後は朝食です(\*>\_<\*)その後は、点検キャンプで、一番嫌いな事でした。今日のキャンプは、すごーく楽しかったです。

岡 倫子  
ジュニアスカウト

私は、ガールスカウトに入って色々な事をしました。楽しかったり、辛かったり色々なことがありました。最初は、身体障害者のことをおかしいと思っていました。けれども、身体障害者がいるところに行って、一回活動をしたときに、とても身体障害者は大変なんだ、と思いました。そして今までおかしいとか、変だとか思っていて悪かったな、と反省しました。私が頑張ってきたこ

とは、緑の募金です。六本木の駅で、大きな声で「緑の羽の募金、ご協力お願いします。」と何度も呼びかけました。ほかに、いろいろなことがありました。困っている人や、苦しんでる人達のためにする活動は、とても楽しいし、人の役に立てるのでとてもうれしいです。

これからもガールスカウト活動を続けていって、もっと人の役に立てるようになりたいです。



戸部 瑛理  
ジュニアスカウト

私の思い出は、夏のキャンプで、レンジャーのいっちゃんに会ったことです。いっちゃんは、2日目の夜に帰ってしまったけれど、その後のプログラムを「いっちゃん!」のかけ声でがんばると、なんだか力(勇気)がわいてきました。

そして、ドッジボール大会で優勝できたことがとてもうれしかったです。

それから、2月10日にキッザニアに行くのが楽しみです。その時は、保育士の仕事を体験してみたいです。



小島 珠美  
ジュニアスカウト

私には、カールスカウトに入って「良かった」と思う事が沢山あります。その中でも一番の思い出は、キャンプに行ってパトロールの仲間と夜ご飯を作った事です。なぜなら、最初は牛丼を作るときに、たまねぎを切っていると涙が出てしまいましたが、いい方法を教わった後は、涙も流さずに上手に切ることできたからです。「出来なかったことが、出来るようになるとお料理は、楽しんだなあ」と思いました。

そして、みんなでにぎやかにしながら、自然の

中で食べた牛丼は最高でした。

私が、これからガールスカウトでやってみようことは、お菓子作りです。おいしいお菓子をみんなで作っていろいろな事を話しながら食べたいです。そして、上手に作れるようになったら、老人ホームや障害者の学校に持って行って色々なお話をしながらお菓子を一緒に食べたいです。

楽しさ、いっぱいガールスカウト。これからも休まずに、リーダーまで続けていきたいです。



小山 利加子  
ジュニアスカウト

雲南坂幼稚園を卒園して小学校1年生になる4月にガールスカウトに入団しました。1つ上のお姉ちゃんがスカウト活動に楽しそうに出かけていたので、私は入団式が待ち遠しかったです。初めて青い制服を着たら、スカートがブカブカだったのでサスペンダーでつってもらいました。

私は1年生から日記を書いています。土曜日はほとんど、スカウト活動のことを書いています。中でも心に残っているのは、アフガニスタン難民

の子供らについて学んで、園庭でバケツいっぱい水をくんでこぼれないように運んでみるという体験をした事です。重くてとても大変でした。そして難民の子供たちのために、ピースバックを作っていました。

その他にバスピク、ブラウニー50周年行事、もちろんキャンプも思い出の深い行事です。

私の夢は、スカウト活動を続けてリーダーになることです。私はスカウト活動が大好きです。



中西 和希  
ジュニアスカウト

私はハリーポッターが大好きだったので、今回のキャンプがハリー・ポッターのテーマで、できたことが楽しかったです。私は、グリフィンドール寮生になって、いいことをたくさんしました。

そして優勝しました。

初めてのキャンプが、とても楽しい思い出になってとてもよかったです。



羽生 絢美  
ジュニアスカウト

私はキャンプで頑張ったことが、2つあります。

1つ目は、テントを建てることです。

みんなと協力して建てました。キャンプ場に到着してすぐにテントを建てたので、みんな疲れていました。だからあまり上手に建てられなかったため、途中でテントが倒れてしまいました。倒れてしまったときは、とてもショックでした。けれども、みんなで励まし合いながら、頑張って建て直しました。

2つ目は、食事です。朝、みんながまだ自分の

準備をしている時に私と美帆ちゃんは、食材を受け取ってどんどん、朝食の支度を始めました。

でもキャンプで辛かったことが、1つだけあります。それは、寝る時です。テントを建てる時、細かい石もどかしたつもりでしたが、石が背中にあたって痛かったからです。次の朝には、背中がボキボキとっていました。私がキャンプを通して出来るようになったことは、かまどの作業とテントを建てることです。大変だったことも楽しかったことも色々ありました。



## シニア部門 Senior Scout

集会計画から実施まで、目標を立て進めていきます。仲間との話し合いにより計画することで、個人の挑戦する幅が広がっていきます。

### 2006年度の活動

- 4月 入団・巣立ち式 | 集会計画 | キャンプ技術の自己評価と訓練計画
- 5月 お菓子作り | 技術訓練 1 (テント) | 技術訓練 2 (火おこし)
- 6月 技術訓練 3 (クラフト) | デイキャンプ | こどもの日礼拝 | 技術訓練 4 (規律訓練)
- 7月 技術訓練 5 (救急法) | 技術訓練 6 (クッキング) | 振り返り | 技術訓練 8 (テント)
- 8月 夏キャンプ (JrSrRa 合同) in 千葉県清和泉民の森 | 教会大掃除
- 9月 合同キャンプファイヤー | キャンプ報告会 | 環境について
- 10月 映画鑑賞 | 制作品 | バザー準備 (ゲーム景品の買い出しで錦糸町へ) | 霊南坂教会バザー (ゲーム)
- 11月 赤ちゃんと触れ合う (Jr Sr 合同) | キリスト教について (Jr Sr 合同)
- 12月 霊南坂スカウトについて (JrSr 合同) | 合同クリスマス礼拝 | クリスマスパティー
- 1月 ビースバック送付用メッセージカード作り | 合同もちつき大会 | 春キャンプ計画 1
- 2月 地区行事 | 春キャンプ計画 2 | スカウトサンデー | シンキングデイ
- 3月 BS 研修会に参加 | 春キャンプ計画 3 | 春キャンプ in 教会、横浜

### いつも集会で使う物

集会記録ノート、ポストイット、メール連絡ほか



鈴木 彩水  
シニアスカウト

私の一番の思い出はたくさんあるのですが、中でも一番印象に残っているのは、小学校4年生の時の夏キャンプと、去年の春キャンプです。

私は4年生の時、ガールスカウト東京都第4団に入団し、初めてキャンプに行きました。その時はテントを立てたことも寝袋で寝たこともなく、初めてやることがいっぱいあって、とてもドキドキしていました。竹でテーブルを作る事が出来たときは、本当に嬉しかったです。

去年の春キャンプは、レンジャーと合同でした。

京都では、清水寺や金閣寺、銀閣寺、ほかにも色々なお寺を見に行きました。私たちが泊まったところは、豊南坂教会教会で牧師をしていらっしゃる、佐原光児先生のお父様の教会、葵教会です。同志社大学を見学したり、湯豆腐を食べたり、佐原先生のお母様のお話を伺ったり、とても充実しました。今まで何度も夏キャンプや春キャンプに行っているけれど、どれも楽しく、印象に残ることばかりです。これからも、もっと楽しい思い出を増やしていこうと思います。



山本 幸佳  
シニアスカウト

私が今までのスカウト活動の中で心に残ったことは、今年の夏キャンプです。今までのキャンプは部門ごとだったのですが、今年は初めての完全3部門合同プログラムで、知らない人とパトロールを組み、初めてパトロールリーダーを担う不安を抱えていました。しかし、一緒にプログラムをやることで、だんだんお互いを分かり合い、食事の準備やキャンプファイヤーなどを協力して

やることができました。また、私の指示を聞いてくれ、喧嘩やもめ事は一切なく、みんなで仲良く楽しめました。3泊4日がすごく短く感じ、合同キャンプについての認識が良い方向に変わりました。この経験を生かして、スカウトの中の友達を、もっと増やしていきたいと思いました。これからずっと、ガールスカウトを続けていきたいです。



村井 優来  
シニアスカウト

今までのスカウト活動で心に残った思い出は、つい最近だけど、バザーのために買い出しとその後、皆でもんじゃ焼きを食べに行ったことです。駄菓子屋に行き、バザーに使うおもちゃなどを選ぶ時、色んな商品があって選ぶのに苦労したと

思います。その後、もんじゃを食べたけど、意外と皆上手くてびっくりした。皆と話しながら食べたもんじゃ焼きやお好み焼きは、おいしかった。これからも、みんなと協力して何かを作ることができる活動をしたい。



田所 優美  
シニアスカウト

私は小学2年生から6年生まで4団に所属しました。その後休団しましたが、また中学2年になってガールスカウトに戻ってきました。最初は、みんなに忘れられるかな?とか、仲間に入っていけるかな?などの不安がありました。しかし、シニアのみんなはすぐに仲間に入れてくれて、そんな不安もふきとんでしまいました。

ガールスカウト東京都第4団は、私にとって、何があっても嫌なことを忘れさせてくれる、私にとっての「いい場所」です。

このガールスカウトをずっと続けて立派なリーダーになりたいです。そのためにも、4団がこのまま、ずっと続いてほしいと思います。これからもこの4団で活動し、よい思い出を作っていきたいです。



石井 梓  
シニアスカウト

私が心に残っていることは、夏キャンプです。キャンプは、友達の輪が広がっていく場所でもあります。今回の2006年度のキャンプで頑張った事は全部です。全ての事を一生懸命頑張ったと思います。でも、生活1日1日が疲れたけれど、とても楽しかったです!そして、印象深く残ったものはキャンプファイヤーです。

同じグループの人たちと協力しながら、スタンツを考えました。自分なりに頑張ってセルフも覚えましたが、今までで一番良く出来たスタンツだったと思います。私は帰る時、すべての事をやり遂げたようなすっきりした気持ちで家に帰ることができました。このキャンプは最高だったと思います!!!



岡部 澄香  
シニアスカウト

私は、この夏休みに夏キャンプに参加しました。このキャンプで今までとは違った夏キャンプの過ごし方を学びました。

1つ目は、何があっても笑顔は忘れない、ということ。なぜかと言うとみんな、何が合ってもずっと笑顔でいたからです。

2つ目は、協力です。みんなで協力すると2人で

は出来ないことでも、2人3人というように、人数が多くなれば、出来ないことはないからです。たとえば、キャンプでテントを立てる時や料理を作る事など、1人では出来ないことも分担してやれば早く終わるからです。

私は、これからも、色々な事に参加して、もっともっとたくさんの事を学びたいと思います。



中根 未貴  
シニアスカウト

私のスカウト活動で印象的だったことは、夏キャンプです。私は普段、集会に出ることができないので、分からないことがたくさんあります。でも毎年あるキャンプに行って、少しでも覚えられたらな…と思っています。キャンプは別の部門の人達ともふれあえるし、普段集会で他の子が学んでいることを少しだけ学べる良い機会だし、決して1人では成し遂げられないことをみんなでやるやるから3泊4日がすごく充実しています。

特に今年のキャンプは、初の部門も何も関係ない班で、大変な面もあったけれど、楽しい時でした。そして、ハリーポッターのお話にちなんだ各プログラムもおもしろかったし、今までとは一味違ったキャンプとなりました。

これからガールスカウトを続けていく中で頑張らなきゃいけない部分や覚えなければいけないことは人一倍あるけれど、頑張っていこう、とキャンプを通じて思いました。



中山 まりえ  
シニアスカウト

私がガールスカウト活動の一年間の中で、最も楽しみにしているのは、毎年行われる夏キャンプだ。今まで行った中でも、一番印象深かったキャンプは今年(2006年)のキャンプだった。

今年は、ジュニア、シニア、レンジャー合同でキャンプをやった。私は年下の子にキャンプについての知識を教えられる立場になる。人に教えるには、余り自信がなくて、最初の方は年下の子達を面倒見ることが出来るか?という不安で

いっぱいだった。しかし、キャンプが始まると共に不安はどこかに消えて、楽しくキャンプをすることが出来た。

今年のキャンプは、年が離れている子と過ごす時間が多く、それだから新鮮に感じたり、また新しい発見を得ることが出来たりした。

ガールスカウトのキャンプを通じて学んだことを、これからの生活に役立たせることが出来れば良い、と私は思っている。



陸川 未来  
シニアスカウト

心に残ったこと…というのと、ありすぎて数え切れません!考えてみると、ブラウニーになってガールスカウトはどんな事をするかを知って、ジュニアになってテントの立て方を頑張って覚えて、他にもロープ、救急法、難民への支援…と、多くの活動をしてきました。最初は何もできなくて、ただすごいなと思っているだけだった私も、今では下の学年の子に、少し教えてあげることも出来るようになりました。そして活動をする中で、

分かることが増えた分、思い出もたくさん出来ました。毎年夏キャンプでは覚えたことを生かして、みんなと協力しあい、楽しい思い出が出来ます。とくにキャンプで強く感じるのは、一緒になって活動をしていると、学年も関係なく自然に笑い合っていて、仲良く話せていることに気づいたことです。これからもスカウト活動の中でさまざまなことをして、多くの人と色々な思い出をたくさん作って、いけるといいな!と思っています。



## レンジャー部門 Ranger Scout

集会を計画・実施する活動の他、海外研修など個人の可能性にも挑戦しています。

### 2006年度の活動

- 4月 入団・巣立ち式 | ティパーティー「1年間の活動計画」 | 「アースガーデン」参加
- 5月 技術訓練1 (テント) | ビデオ鑑賞「ホーリング・フォー・コロムバイン」
- 6月 デイキャンプ計画 | OGにソングを習おう | デイキャンプ | こどもの日礼拝
- 7月 技術訓練3 (クラフト) | 技術訓練4 (ロープワーク)
- 8月 夏キャンプ (JrSrRa 合同) in 千葉県清和県民の森 | 教会大掃除
- 9月 合同キャンプファイヤー | キャンプ報告会 |
- 10月 バザー準備 | 豊南坂教会バザー
- 11月 国際理解の追求
- 12月 合同クリスマス礼拝 | ミュージカル「キャッツ」鑑賞
- 1月 ビースバック
- 2月 地区行事 | 国立新美術館見学 | スカウトサンデー | シンキングデイ
- 3月 春スキーキャンプ



花山 佳夏子  
レンジャースカウト

高校2年生の春キャンプで、京都の莫教会へ行きました。そこは心臓に障害を持つ子供たちを預かるところでもありました。その子供たちと実際に話したわけではないけれど、佐原先生のお母様、良子さんの話を聞きました。心臓に障害を持つ子を授かり育てていく中で「健常者であろうが障害者であろうが何も変わらないのだ」ということや、1人の女の子が幼い頃からの夢（モデルになること）を多くの人の協力を得て果たし

たこと、心臓に病を抱えることでどんなに苦しい思いをするのか、それと同時にどれだけ頑張っているかなど。色々な話を聞いて障害者が持つ、健常者よりもはるかに「強い心」を思い知らされたのです。それまで私は健常者が障害者のために「何かしてあげる」という観念があったのだけれど、決してそんなことはないのだと痛感させられました。この衝撃的で素晴らしい体験はガールスカウトにいななければできなかったことでしょう。



矢島 麻友子  
レンジャースカウト

私は、ガールスカウトに入る前の幼稚園時に、よくピーバースカウトの副長補をしていた母にくっついて行き、苺狩りや川で遊び、とても楽しい日々を送っていました。小学校1年生になり、ガールスカウトに入った時、ただただ不安でいっぱいでした。ブラウニーのキャンプは屋内で寝泊まりでしたが、ホームシックになっているスカウトをみていると、キャンプ中は眠れない日々が多かったです。ジュニアになって初めてのキャンプ

で、火おこしが苦手だった私は、一生懸命水くみや料理作りの係になろうと必死だった記憶があります。シニア、レンジャーになると、自分で計画や献立を立て、実行する事の難しさを知りました。今までのスカウト活動を通して、リーダーや友達から沢山のことを学びました。この長年の活動は私にとってこれからも役に立つことだと思います。



笠川 奈美  
レンジャースカウト

私の大好きな言葉に「辛い事が多いのは感謝を知らないから」という言葉があります。これは私が部活の先輩から教えて頂いた言葉ですが、この事をガールスカウトを通して感じる事がよくあります。豊南坂スカウトは教会で活動するチャーチスカウトです。私も土曜日は集會に、日曜日は礼拝に参加しています。私がレンジャーに上がったから辛い事が沢山起き、自分の弱さを実感し、洗礼を受けることを決意しました。

私が信仰告白する夜、たくさんのリーダー方、ガールスカウト関係の方々が私のために祈ってください、私が辛かったのは、いつも私を支えて下さるたくさんの方々の支えに私が気付かず、感謝を忘れていたからだと思いました。私達のモットーは「そなえよつねに」です。私は、私が支えて頂いた分、今度は他の人を支え、人のために、私を支えてくださった方々のために、これからもガールスカウトとして常にそなえてゆきたいと思います。



小内 一子  
レンジャースカウト

私は今年でスカウト活動 10 周年!!60 年の 6 分の 1 こられることが、いられたことが、自分でもびっくりしています。

10 年間の中で 1 番思い出にのこっていること… 1 番というか、いつもいつも楽しくて思い出にのこっているの、10 年間まるごとが私の思い出です。最初はマッチがこわくてできなかった火おこ

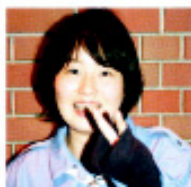
しも、今では 3 分あれば強火にできるようになったり、野外料理も得意になったり…技術的な面もそうだけど、何よりもたくさんの人に出会えたことは何よりの思い出、というか、これからもその輪をひろげたいと思います。これからもどうぞよろしくおねがいします。



山岸 早李  
レンジャースカウト

霊南坂スカウト発団 60 周年おめでとうございます。私がスカウト活動を始めて今年で 11 年目、そのずっと前からこの霊南坂教会でスカウト活動が行われていたかと思うと、とても長い歴史の上にいる私たちだなあと感じました。気付けば、知らぬ間にレンジャーになっていた私ですが、今までの活動の中で一番心に残るのはやはり毎年行われる夏のキャンプです。これまでたくさんのキャンプに参加してきましたが、どのキャンプもそれぞれの思い出があります。

ガールスカウトのキャンプでは、様々な大切なことを学んできました。例えば食事づくり。キャンプ場には冷蔵庫もコンロもありません。自分たちで水をくみ、どれだけ豊かな食生活を送れているかということに改めて知り、また、日頃私たちの生活を支えて下さる方々への感謝を忘れてはならないな、と改めて思います。これからも感謝の気持ちを忘れずに楽しいキャンプ生活を送れるよう日々学んでいきたいです。そして、今まで学んできたことを下級生のスカウトに伝えていきたいです。



瀬川 紫穂  
レンジャースカウト

今まで、10 年間スカウト活動をしてきましたが、心に残る思い出はやっぱり春と夏に行われたキャンプとキャンプ後のキャンプファイヤーです。今年のキャンプファイヤーは、初めてのソングリーダーだったので、戸惑いもありましたが、無事に終わりました。毎年のキャンプではいつも、未だにテントの建て方や開会式の際の旗の結び方が、いつも曖昧でヒヤヒヤしながら 1 日 1 日を

過ごしています。これからは、焦らないよう努力をしたいです(笑)。

私は小 1 のときからガールスカウトを続けていますが、まだ知らないことが沢山あります。これからのスカウト活動を通し、もっともっと沢山の技術などを知りたいです。リーダーになるかわからないけど、スカウト活動を頑張りたいと思います。



平野 梨沙  
レンジャースカウト

私はガールスカウトに通いはじめて今年で 10 年目になる。元気すぎてリーダーに迷惑をたくさんかけたブラウニー・ジュニア時代。ガールに来るのが正直嫌だったシニア時代。いろいろなことがあったけど、たくさんのことを経験した霊南坂教会は長い間存在し続ける、私の大切な居場所だ。大切な友達にも出会ったし、かけがいのない経験もした。これからもずっと、出来ることなら続けていきたいと思う。もっと積極的に集会

に参加し、残り少ないスカウトを満喫するつもりだ。今は本当にガールスカウトを辞めずに続けてきてよかったと心から思っている。何よりもガールへ来ることが楽しいと思えるようになっていく。私より小さいスカウトにはぜひつまらなくてもガールを続けてほしい。いつかは、よかったと思えるはずだから。そして私はここまでガールを続けさせてくれた親に感謝しつつ、これからもガールを楽しく続けていきたいと思っています。





備後 千春  
ブラウニー正リーダー

私は、霊南坂で様々な事を学び、団のリーダーや仲間の協力のもと、国内外のキャンプに参加させてもらった事が一番の思い出です。BSの大会や、OLAVE93(英)、英語研修(英)、スウェーデンジャンボリーの引率など。

現役スカウトのみなさん、おきて3を覚えていますか?「~他のガールスカウトとは姉妹です。」という言葉があります。世界中に自分の姉妹がいると思ったらとても嬉しいですね。そしてボーイスカウトとも兄弟、と考えたらもっと広がっていきます。世界中がもっと仲良くしたら良いな~

と思いませんか?スカウト活動は世界を1つにできる素晴らしい活動だと思います。霊南坂はすてきな兄弟姉妹がたくさんいる団です。そして、すてきな教会で活動できる団です。リーダーや先輩たちはみんな霊南坂スカウトであることを誇りに思っています。ぜひ活動を続けてリーダーになってください。スカウトとはまた違った楽しいことがいっぱい待っています。そして、100周年のときには私の所にも招待状を送ってくださいね。でも、もしかするとスカウトクラブでバリバリ仕切っているかもしれませんが~?!



梅沢 佑季子  
ブラウニーリーダー

スカウト活動の中でも特にキャンプが大好きだった私は、毎年夏が来るのを楽しみにしているスカウトでした。思い返すと、見栄えは良くないけど自分たちで作った毎日の食事、沢遊びや夜の山登りで見た星空。一つの炎を囲んでのキャンプファイヤーでは炎の神秘を毎回感じ、自然の偉大さを感じられる瞬間でもありました。もちろん夜のおしゃべりも欠かせませんが!

またキャンプ中に行く、その場にあるものを生かして作るクラフトもキャンプの楽しみの一つ。竹を組んで作る食卓や調理台、草で編んだ

しおり作りやマクラメ編み。リーダーの作ってくれた技術を生かしたかわいい参加賞も楽しみでもありました。この時を思い出し、私もスカウトに喜んでもらえるような参加賞作りやキャンプになるよう心がけています。もの作りに興味を持ったのも、こんなことが私の記憶の中にあるからだと思っています。今のスカウトにも楽しい集会と思える集会作りやキャンプをしていきたいです。60周年の時を迎える喜びとこれからの期待を込めて。



福島 香織  
ブラウニーリーダー

霊南坂スカウト60周年おめでとうございます。幼稚園の友人たちとブラウニーの体験入団に入っ、帰り道みんなで教えてもらったばかりのスカウトソングを歌っていたことを覚えています。毎週の集会が楽しみで仕方ありませんでした。きっと集会に行って素敵なブラウニーのお姉さんやリーダーたちに会えるのがうれしかったのだと思います。シニア、レンジャーとあまり集会にも行けず、不真面目なスカウトでしたがリーダーに

誘っていただき、大学生・就職してからも何年かさせていただきました。やってみて初めて集会やキャンプの準備ってこんなに大変だったのかと驚くことばかりでした。自分がスカウトの時に憧れていたリーダーたちとは程遠いものがありました。スカウト達が成長していく姿を見ることができ嬉しかったです。70周年、80周年のころには今のスカウトたちがリーダーとして活躍しているのでしょうか。楽しみです。



今井 幸子  
ブラウニーリーダー

私のスカウト活動の思い出といえば、やはりキャンプです。辛かったことも今は楽しい思い出となり沢山の思い出が思い浮かびます。スカウト時代は水汲みに苦労しました。バケツいっぱい水を汲んで坂の上にあるサイトに戻るとバケツの水は半分減って私のスポンが水浸しになっていました。それを何度繰り返しても懲りずに毎回バケツいっぱい水を汲んでいましたが、また、リーダーになってからはスカウトが安全に楽しく活動できるためには沢山の準備が必要なのだとわかりました。特に野外活動が主であるキャンプは

何一つ欠かすことが許されない準備に多くの時間を割かなくてはなりません。しかし、スカウトの楽しむ姿に、大きな達成感を得ました。

そして社会に出た今、その経験がとても役立っています。私の楽しい体験を思い出すと、今のスカウトに自分たちと同じように、さらにもっと楽しい体験をしてほしいと願って、第一線で活動しているリーダーに感謝の気持ちでいっぱいです。

今は看護師として少しばかりは経験ができましたので、今後スカウト活動に還元できたらうれしく思います。



川 まど雅  
ブラウニーリーダー

60周年おめでとうございます!!

私が、4団のスカウトとして入団したのが小学校1年生のころ。当時のブラウニーの制服はまだ襟脂色のつリスカートにとんがり帽子。確か、その制服を着る最後の代だった気がします。懐かしいなあ…。振り返ると、沢山の思い出が蘇ってきます。ブラウニーではクリスマスのページェント。ジュニアでは45周年のお祝い、

テントで寝るのが楽しみだった初めての野営。

シニアやレンジャーでは、50周年のお祝い、海外派遣などの団以外の活動にも参加したこと…。

恥ずかしかったことから、大変だったこと、楽しかったことまで、どれも懐かしいです。

そして、60周年を皆さんと共に祝うことができることを嬉しく思います。



三好 美沙  
ブラウニーリーダー

発団60周年おめでとうございます。私のガールスカウトとの付き合いは、もう15年になります。小学校1年生からスカウト活動をはじめ、今はリーダーとしてスカウトを指導する立場で活動しています。人生の3分の2以上をガールスカウトの一員としていきていることにちょっと驚いています。と関わっていると考えるととても驚いてしまいます。私はどちらかというと飽きっぽい性格で、でもそんな私が今までガールスカウトを続けて来られた理由は、やはり様々な人との出会いや、

毎回の活動での新しい発見があるからだと思っています。初めてテントをたてて、寝袋で寝た夜、嬉しくてねられなかったのを覚えています。リーダーになった今、スカウトに指導する側の立場のはずが、時々スカウトから学ぶことも多いです。これからわたしはずっとガールスカウト活動に携わって行きたいと思います。

そして、スカウトが楽しく活動できる場をつくる、お手伝いをしていきたいです。

## Leader



中谷 純子  
ブラウニーリーダー

小学校一年生からスカウト活動を続けてきました。ガールスカウトって何をやるのか最初は全く分からなかったけれど、学校とは違い沢山の色々な人と交流を持って、お友達が沢山増えたことがとても嬉しかったです。スカウト活動の中でも毎年行われる夏キャンプ、部門によってそれぞれ違うけれど、小さい時にいったキャンプで暑い中で冷凍庫も使わず野外でアイスクリームを作った事がとても印象的でした。大自然の中で氷と塩を入れた缶の中にアイスクリームの材料を入れた缶を入れて一生懸命振ったり転がしたりし

ました。中々固まらず、凄く暑くて疲れちゃったけれど、完成した時の喜びはとても大きかったです。普段出来る事でも自然の中でやるととても違った楽しみがあります。だから毎年夏のキャンプはワクワクします。スカウト活動をしていなかったら毎年色々なテーマでのキャンプなんて出来なかったと思うので、スカウト活動の中でキャンプはとても重要な行事だと改めて思いました。これからもキャンプの思い出を毎年増やしていきたいなと思います。



瀬川 千歳  
ブラウニーリーダー

キャンプに行くときホームシックになるスカウトがいる。夜になるとメソメソする子、夕食の準備になると具合が悪くなる子と表れ方は、様々だ。そんなスカウトを見ると自分がブラウニーだった頃を思い出す。たしかいくつかの団が集まって海の方へキャンプへ出かけた。行く前までは、ウキウキ嬉しくてなかなか眠れなかった。なのに、一日目の夜、布団に入ると涙があふれてきた。日中は元気があり余るくらいで、リーダーにたしなめられていたのに…だ。布団にもくっっていると他団のリーダーがそっとやってきた。私にと言うより周りにいたスカウトみんなに話しかけるように、「あのね、夜は一日楽しかったことを思い出すの。ほら、目を閉じてみて…今日はどんな事を

したかな?何が楽しかったかな〜?」そう言われ、頭の中に今日の出来事を思い浮かべてみる。すると考えているうちに、悲しい気持ちより楽しい思いの方が大きくなり、スーッと眠りについた。おかげで翌日も元気一杯!(笑)私がいかに単純すぎたのかしら?スカウトをその気にさせるリーダーのことはすごい!と思うのである。一瞬のうちに安心感を与えてしまったのだから。現在、小さな部門を担当しているが、寂しがり屋な子、物怖じしない子、ハキハキした子と色々。たった2時間の集会だけど、1人1人が生き生きと楽しそうに活動している姿を見るのは楽しい。私もこのリーダーのように前向きな考え方で活動していきたいと思う。



鈴木 亜弥子  
ジュニアリーダー

私のスカウト活動で印象深い思い出は、やはり夏キャンプに集中しています。夜中に水を汲みに行ったりと、辛かった事も沢山ありましたが、その中でも1番印象に残っているキャンプはレンジャーの時のキャンプです。このキャンプは大変でしたが、とてもドキドキしたキャンプでした。私を含め3人のスカウトは、まずキャンプ当日の朝にリーダーに置いていかれました。手紙・お金・高速バスの子ケットを手に、途方に暮れたこと

を覚えています。キャンプ用の大きな荷物で新宿まで電車で行くのは、とても恥ずかしかったです。次の日の朝も手紙とポラロイドカメラのみが残されていました。私達は出発予定の時間に間に合わせる為、味噌汁の中にご飯を入れて、3人でお鍋ごと食べたのを覚えています。このキャンプはハラハラしてばかりでしたが、いつもと違っても楽しかったです。このようなキャンプを、今のスカウトにも体験させてあげたいです。



福岡 薫  
ジュニアリーダー

私がカールスカウトを始めて、まる18年が過ぎました。最初は両親に半ば強制的に入れられたカールスカウトですが、いつの間にか「土曜日は集会に行く」という生活になっていました。この18年間で私の人格は、だいぶ変わりました。入団したての私は、キャンプは虫がいるし、偏食気味だったので、ガールスカウトが嫌でたまりませんでした。当時は、神経質でか弱い少女だったのです。その後ガールスカウトの影響を多大に受け、当時の私など想像できないくらい逞しく圓太い今の私になったのです。私が今までガールスカウト活動を続けていくことが出来たのは、一緒に頑張る仲間がいたからです。ガールスカウトの友だちは学校がバラバラで、週に1度しか会わ

ないのですが毎年1~2回遠食を共にするので、幼馴染みのような関係で、久しぶりに会ってもそういう感じをさせません。社会に出てから、友達と定期的に会うことはかなり減りました。その中で、週に1回会うガールスカウト仲間はとても貴重な存在です。リーダーになってだいぶ仲間は減り年齢もバラバラですが、皆が協力してよく頑張っていると思います。45周年の時の記憶は「記念品があるんだからききたいんだな」という程度で50周年の時は「そういえば旗手をやってパーティに参加したような」という感じです。そして60周年では裏方のスタッフとして関わることが出来、良い思い出となりました。

4団!! 60周年、おめでとう!!



池田 涼子  
ジュニアリーダー

小学校1年から現在まで16年間ガールスカウトをしています。スカウト時代やリーダーをしている間、さまざまな活動をしてきました。その中でも私が一番思い出に残っている活動はやはり「夏キャンプ」です。スカウトの時は夏キャンプを楽しむ側。リーダーでは計画をし、スカウトと一緒に楽しむ側。リーダーとして初めての夏キャンプは山中湖でした。天候はあまり恵まれず、雨の降る毎日。雨具を着ながらの夏キャンプも

楽しかったです。私は食料担当でした。栄養がしっかり摂れるようなメニューを考え、どれだけの分量を注文すればいいかなど、とても難しかったです。キャンプを終えてから材料が余らず、全て使い切ることが出来た時はとても嬉しかったです。スカウトにも喜ばれ、自分の自信につながりました。リーダーとして嬉しいことや辛いこと沢山ありましたが、リーダー1年目のキャンプはとても良い思い出となりました。



小崎 安子  
ジュニアリーダー

スカウト時代は行事やキャンプに参加するばかりで、あまり積極的に集会に参加していなかったように思います。でもリーダーになって、続けてきてよかったな~と思うことがたくさんありました。普通に生活している中では、小学生や中学生の子とふれあうことなんてなかったと思うし、プログラムを企画したり、実行したりすることもなかったと思います。でもキャンプでハリーポッター風のプログラムを考えたり、アンデルセン公園や

清和県民の森へ下見に行ったり、ブラウニーのスカウトとロッジで生活したり…。イライラしてスカウトに迷惑をかけたたりすることも多かったけれど、一つ一つがすごく貴重で、楽しい経験だと思います。他のリーダーたちも、すごく個性的でしっかり意見をもっていて、野外生活に強くて…。

大学や他の場所で知り合う人たちとは、全く違ったタイプの人が多くて、すごく勉強になります!!

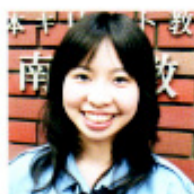
## Leader



中田 信子  
シニアリーダー

私は、ジュニア部門のときに親友と呼べる友達  
ができた。それは、スカウト活動が常にサバイバ  
ルだったからだ。パトロールシステムは軍隊みた  
いと感じ、キャンプでは威張った先輩に水汲み  
を命じられ、寝る場所も食べる場所も思うよう  
に作れない。自分たちで出したゴミは汚水へ処  
理し、夜の勤めを忘れると汚水にはまる。パト  
ロール内の喧嘩についても、リーダーは「直接  
話し合ってください」とさすだけだった。しかし、  
部門が上がるにつれて、威張っていた先輩とも  
だんだんと協力しあうようになり、争っていたこ  
とが嘘のように、大切な仲間と変わっていった。

リーダーが手を貸し解決するのは、簡単だっただ  
ろう。しかし「自分で考えてやってごらん」が意  
味するもの、つまり自主性が、スカウティングの  
最大の魅力だな、と今になって思う。リーダーは、  
スカウト自身で解決するよう後押しし、自信につ  
ながる様、導いてくれた。今、リーダーとしてス  
カウトたちに教えたいことはたくさんあるけれど、  
自分自身で乗り越えようとする気持ちを大切に、  
楽しさや仲間を自分自身でみつめてほしい。60  
年の歴史の中で育てられたことに感謝し、私は  
私がされたようにスカウトの声に耳を傾け、後押  
ししていきたい。



光野 実江  
シニアリーダー

「みえちゃん、水汲み行ってきて！」  
えーっ、また私が行くの？さっき行ったばかり  
なのに。でも、パトロールリーダーは怖いし。  
やだな。嫌だけどしょうがない、行って来るか。  
これは私がジュニアの時のキャンプでの出来  
事。誰でもこういう思いはしたことあるはず。  
今なら笑って話せるが、当時の私には嫌な事。  
キャンプの時の水汲みって、特に辛い。肉体的  
疲労に加えパトロールでの精神的疲労もあり、  
水は普段よりも重く感じる。水って普段は水道

から簡単に出てくるものだから、ありがたさっ  
てよくわからないけれど、キャンプに参加する  
とありがたさを感じることができる。仲間だっ  
てそうだ。集会は1週間に1回、2時間だけで  
学校には毎日会っている友達がいるのに、ガール  
の友達は何かちょっと違う。それは辛かった  
ことも楽しかったことも、実は自分たちだけ  
が知っていてリーダーは知らないことも、みんな  
な経験を共有できるから。私にとってはみんな  
みんな素敵な思い出！



清水 昌子  
シニアリーダー

50周年の時、私は中学1年生でした。今回と同  
じように記念誌を書いたのを今でも覚えていま  
す。短いお手紙の中、未来の自分宛てにお手紙  
を書きました。その内容は、とても希望にみちて  
いました。あれから10年。当時、シニアのスカ  
ウトだった私が、スカウトを無事に卒業して、偶  
然にも今、シニアのリーダーをしています。スカ  
ウト時代はある式典で集会活動の感謝の気持ち  
を発表するという体験やボーイスカウトのキャン  
プであるジャンボリーに参加したりしました。

高校3年生という大学受験を控えた年には、ス  
カウト時代最後の体験として海外派遣でメキシコ  
のアワカパニアに応募し、参加させていただきました。  
今でも、この時のメンバーと仲良くしてい  
ます。この体験で、私にとってただ海外に行けた  
だけではなく、日本全国にお友達ができ、その他、  
多くの大切なものを得ることができました。  
60回目のお誕生日おめでとうございます。これ  
からもすてきな歴史のページを作ってください。



河合 純  
シニアリーダー

思い出とは忘れていた過去を再び思うこと。自分にとってカールスカウトの思い出とは…それはここに通っていた時間や日々が全てだと思っています。昔はこの場所、ガールスカウトが大嫌いでした。毎週、土曜日はつぶされ毎回、なじむことが出来ず…けれど現在、リーダーをやることにより、スカウトたちが協力し合い、又はお互い何に対しても興味を持ち、一緒に喜び、笑う…そんな当たり前でふつうのことを見ていくうちにガールスカウトの見方が変わっていきました。

このガールスカウトで経験したことや、スカウトから学んだことがたくさんあったからこそ今、CMP、MFA という教育や救急に関わる勉強に興味を持つことが出来、楽しく学んでいるんだと思います。そして、幼い頃から泣き虫でキャンプ技術などを人に任せっぱなしの自分が、長い期間続けてこられたのはきっと、大人や子ども関係無しに周りの暖かいサポートがあったからです。だから、ガールスカウトとは…自分にとって将来、必要な場所であって、将来、大切な通過点です。

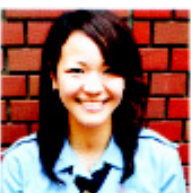


押田 聡美  
レンジャー正リーダー

シニアだったころのバザーでミュージカルを行ったことがあります。当時の先輩とリーダーの案で行われた「サウンド・オブ・ミュージック」に私はあまりの乗り気ではありませんでした。なんで毎年のクラフト販売からミュージカル公演になったのか、クラフトが好きな私は満足できません。バザーまでの練習はハードで歌うだけならまだしも映画のように踊りまでつく。そんなに嫌ならば練習もバザー当日も休めばいいものを、真面目な私たち反対派の同学年のスカウトは、しっかり参加していました。そんなことを思い出すとなんてかわいかったのだろう、と今は思えます。練習を終えバザー当日、ブラウニーのかわいさで

人が集まるのは理解できますか、予想外に礼拝堂には人が集まってしまっている。本当に予想外。しかも一番の驚きは、ミュージカルをやりたい!とあれほど騒いでいた先輩たちがいないこと!参加者は真面目な反対派が多数…やられたっ!しかも参加しているミュージカル賛成派は隠れた場所で歌詞カードを私たちにさせる役…さらにやられたっ!けれど苦笑いをもち前の演技力で隠し、無事に幕を閉じました。

他にもバザーでは、よくも悪くも多くのことを経験させていただきました。ですが、このバザー以上に今でも笑い話が出るバザーの思い出はありません。今ではとても良い思い出です。



岩垂 量子  
レンジャーリーダー

スカウト活動を続けて来ることができて本当に良かったと思ったのはつい最近の話。人と助け合い協力すること、自然を大切にすること、自分でできることは自分でやること…そういったガールスカウトではごく当たり前の姿勢を身につけられたことこそ人として成長する上でとても大事なことだと感じた。小学校1年生から続けている私のスカウト人生は、中学受験、中高での部活動、大学受験など様々な人生のイベントに阻まれてきた。集会や夏のキャンプに参加できない時期ももちろんあったし、ガールスカウトをやっているということを隠したいと思う

こともあった。それでも参加できる時はよく参加していたし、小さい時からお世話になったリーダーや仲間達との思い出は尽きない。更に自分がリーダーになってからは活動の幅も広がった。やりたいことを形にすることを学んだり、日連の海外派遣に参加させてもらったり、2006年愛知万博や外部のイベントに参加させてもらったのも印象に残っている最近のスカウト活動であり、かけがえのない私の思い出でもある。必ずただ楽しいだけではないところが、私がスカウト活動を好きな理由かもしれない。

霊南坂スカウト 60 周年おめでとう!



矢澤 宏子  
年少部門 補佐

「思い出」「思い出」沢山、沢山、あります。50年余のスカウト活動、子育ての7年間を除いては、スカウトとして、指導者として、保護者として…指導者としてが一番長いでしょうか（現在もですが、もう体力が追いつかなくなりました）。日々の集会の一つ一つも、夏・春キャンプも、すべて私の心の中にしまっており、文字にするのは大変です。このスカウト活動の楽しみは、小さなスカウト達が大きくなり、リーダーの経験をし、一人の女性として成長していく…

この過程を側にいて見ていただけることです。今まで私の前を歩いていったスカウト達も、霊南坂教会でのスカウト活動が、いつも心の隅にあることを信じています。レディ B.P の世界連盟がダイヤモンドジュブリー（60年）のメッセージより。

「ダイヤモンドは輝く  
— そのように私達の生涯も、  
多面的に輝きますように —」



古谷 久代  
年長部門 補佐

あずき色のカーディガンに紺色のスカートをはいた小さな女の子が、ある日、家族と出掛けた新宿御苑で、広い芝生の上に並んで立っているカーキ色の洋服を着たお兄さん達を見て、「私、あれになる」と決めました。「あれ」が何かは知らないのに何故か強く惹かれて「あれ」になりたいと思ったのです。数年後、「あれ」はスカウト活動で、女の子のためには「ガールスカウト」があるのを知った女の子は1人で調べて、1人で初めての集会に行きました。女の子が誰にも頼らず、全部1人でする事を決めた初めての出来事でした。その子は今、61才になって、この文章を書いています。嘘のような本当の話です。さて私はあの時感じた

ような素敵なお兄さん達に「あれ」になれているのでしょうか？自分では判らないけれど、「あれ」の仲間になって、本当に良かったと思っています。お陰で、様々な経験をすることができましたから。長い間、スカウト運動に関わって最近思うことは、あの言葉では表せないスカウトの深い意味…スカウト精神というものをしっかり次の人達に継いでいるかしら、ということです。時代によって、集会内容は違って来ています。昔のことがそのまま、今のスカウトに興味を引くことではないけれど、寄って立つ所は今も昔も変わらないはず。スカウト精神をしっかり受け継いだ霊南坂スカウトがいつまでも続いていってくださるように…



鈴木 充代  
協力リーダー

50周年記念の時、私は現役リーダーでした。あれから10年で3人の子を持つ母となり、今は年に数回の行事に顔を出すくらいでしか関われなくなりました。それでも、毎週の集会から離れても心はいつもスカウト気分、出先でよいキャンプ場や公園を見つけると「いつかは役にたつかも」とパンフレットをもらってしまいます（笑）。旧霊南坂教会の薄明るい礼拝堂で小豆色の帽子と制服を着て踊った「♪からだをひなうて〜♪」から始まり、私の20数年のスカウト歴の思い出は沢山あります。

そのどれもが、今の私を創り、幸せにしてくれていると思いますし、いろいろな困難や問題が起こった時の支えにもなっています。今いるスカウトも、これからのスカウトも「やくそくとおきて」を胸に、「一生スカウト」であり続けられるよう願っています。そのためには、時にはめんどろなことも、大変なことでもそこから逃げ出さず、楽しさに変えていって欲しいと思います。創設者の残した言葉の通り、人生はボートではなくカヌーに乗って漕いでいって欲しいからです。そして、さらに10年後にお祝いできるよう願っています。

Leader



山崎 亜子  
総カリーダー

私のスカウト活動の思い出と言ったら、国際交流です。はしまりは1987年我が家にイギリス人のホイト(スカウト)が1週間ホームステイしました。当時高校1年生の私はもちろん英語は話せません。そして家族も。今思えば無謀と言うか、どうやってコミュニケーションを取っていたのか、よくやったものだと思います。

そして翌年、私がイギリスのキャンプに参加しました。もちろん海外は初体験。見るもの聞くもの全てが新鮮。そして今ではイギリスの家族と呼んでいるホストファミリーに出会えました。あれから20年。気付けばイギリスをはじめギリシア、シンガポール色々な国に友達がありますが、出会いはスカウトつながり。良き友人達です。



白崎 明江  
団委員

私が娘の入団と共に、ガールスカウトに関わること27年。当時は新入団者が30名近くおり、2団に分かれての登録でした。保護者会で説明するリーダーがステキで子供たちはもちろん、親たちも憧れたものでした。リーダーの様な娘に成長してほしいと願ったものです。

そしてスカウト活動を通し教会に導かれ、いつの間にか団運営の一員として今度は内からリーダーをみる様になりました。

4団のリーダーはスカウト経験のある人達です。

さまざまな体験と想い、そして希望があり、何よりも子供達が大好き、スカウト活動が大好きな人達です。私はブラウニー・キャンプに何度かご一緒しました。リーダーの気配り、打合せは少女スカウトが寝た後も続きます。自分のことのみに時間を使う若者が多い中、毎土曜日を後輩の指導にかけるリーダーにいつも感心しております。60周年おめでとう。これからも教会と共にスカウト活動が益々栄えて行きますように。





## 霊南坂スカウトクラブ Reinanzaka Scout Club

### スカウトクラブって？

霊南坂スカウトクラブは、ボーイスカウト港第1団(旧東京第4隊)、ガールスカウト東京都第4団のどちらかに、年代を問わず、何らかのかたちで関わったOB・OG・リーダー・団委員・保護者・教会員・教師の方々によって構成しています。現場を離れても霊南坂スカウトの一員として現役団を支援し、社会に奉仕し、メンバー相互の親睦を目的としています。毎年2月のスカウトサンデーには教会内において総会を開催し、活動報告と次期活動計画を策定しています。

### スカウトクラブの活動



活動の基本は毎月の(8月を除く)役員会で検討し運営しています。日本国内はもとより世界各地で生活するクラブ員及び現役にむけて年3回発行している会報は霊南坂スカウトの大切な絆でもあります。スカウトサンデーには礼拝後、現役スカウト達に手品や音楽の演奏などエンターテイメントを提供しています。2004、2005年の4月には20年ぶりにバスピクニックを主催し現役スカウト・リーダー共にその楽しさを満喫しました。また、スカウト経験の知恵と技を生かした社会還元活動を目的として「サポート隊」を結成、本年3月には日赤救急法講習会を開催、スカウト・リーダー・保護者・教会員など約40名が参加、

緊急時に備えました。2002年の総会でアフガニスタンでのスカウト活動支援が提案され調査研究の後、クラブから独立「アフガニスタン・日本スカウト交流プロジェクト」として、有志による支援活動を本格化し、世界スカウト機構(APR)を通じ現地アフガニスタンでのスカウト・リーダー養成のトレーニングを支援しています。

「一度、スカウトに関わった者は、いつまでもスカウトだ!」の精神で霊南坂教会を母体とした「霊南坂スカウト」の真価を発揮してゆきたいと願っています。



西郷 崇子  
スカウトクラブ

♪ スカウトの道を選びて 生涯の指針定めり  
約束とおきて守りて 人々の為に捧げん ♪

その若き日に歌い誓って半世紀以上を超えた今日までの歩みを振り返った時、はたしてどれほどの努力と実践が出来たかは、反省すること多とするところですが、同時に、感謝しきれない程の計り知れない喜びと恵みと愛を与えられたことを満感しています。そしてその喜びと恵みと愛を少しでも多くの次なる世代の若い人々に、分ち伝え届けられたらと願い、また昨今、時代は替わり、人の心の持ち方も変わって、スカウティングのあり方も変わって来ていると云われますが、

それでも霊南坂スカウトは、やっぱり霊南坂スカウトでありたいものです。

霊南坂スカウトって?と問われ、何と答えるのでしょうか。『みんな仲間だ!霊南坂スカウト』は60周年を迎えるテーマにみんなで出した答えです。

神様に守られ神様のみこころを覚え、ボーイスカウトとガールスカウトとスカウトクラブも加わって力を合わせて、平和の種を蒔くものとなれるのが霊南坂スカウトなのではないでしょうか。

♪ ひとたびスカウトに 誓いをたててなりし身は  
いつもいつもスカウトだ♪

と最後の時まで歌い続けてゆきたいと、願い祈るものです。



田中 新二  
スカウトクラブ

1948年中学生になった私は母親に連れられて霊南坂教会のボーイスカウトに入隊させていただいた。ユニフォームはなくアメリカ兵の中古を購入して代用していたが、黄色と青のチーフだけは新品で首にまくと身も心も引き締まる思いをしたことが今も忘れられない。ボーイスカウトはまだ珍しく、山高ハットを被りショートパンツに膝までのストッキングは街を歩くだけで注目を浴び自然と胸を張って姿勢を正したのを覚えている。教会の鐘楼での集会、夏のキャンプ、奉仕、クリスマスなど全てが、仲間の顔と共にキラキラと輝き懐かしく思い出す。

就職試験の際、あこがれの会社の面接でふとボーイスカウトに参加していたことにふれた時、妙に感じの良い空気が流れた。私が入社出来たのはボーイスカウト活動のお陰だと今でも思っている。

以後、仕事に没頭してアツという間に還暦も古希も過ぎてしまった。妹の富江も霊南坂スカウトに入れていただき、縁あって今田富士雄氏とスカウト同士結ばれた。いまは二人とも天から60周年を見つめていることだろう。

今後も二人の分を含めて、スカウト活動のお役に立てればと思っている。



金森 勝芳  
スカウトクラブ

何回目の日本ジャンボリー大会だったか忘れてしまいました。霊南坂スカウトより何十人かで大挙して参加しました。二級以上の者しか参加出来ないで、ジャンボリー大会近くになると進級テストや技能章を取るためのレポート提出など忙しかった事を六十三歳になった今でも覚えています。場所は滋賀県の今津・あいはの(今の高島市)琵琶湖の西にあたり自衛隊の演習場で全く何も無い野営場でした。キャンプサイトは自分達で作らなければなりませんので、連日の暑さと闘いながら、おまけに台風が来てしまいテントは雨が漏り、汚れた体で思うように寝ることが出来ない最悪の状態でした。皆はそんなことにもめげず、サイトの入口には霊南坂スカウトの魚の印を掲げ、集会所兼食堂テントは外から見ても小綺麗にし、釜戸には屋根を作り、雨が入らないように配慮しました。薪は集会所のテーブルの下に湿気がおびないように皆はそんなことにもめげず、サイトの入口には霊南坂スカウトの魚の印を掲げ、集会所兼食堂テントは外から見ても小綺麗にし、釜戸には屋根を

作り、雨が入らないように配慮しました。薪は集会所のテーブルの下に湿気がおびないように並べ、細かい設営作業を最終日まで続けました。帰るときには折角設営したものを現状復帰させなければなりません。その時は惜しいなと思いつつも先輩達の指導に従いながら元通り綺麗にしました。この時の大会では多くのプログラムに参加しましたが、一番記憶に残っているのは外国から大勢参加しているスカウト団との珍しいグッズの交換、歌を一緒に歌い、語らい交流した事などです。スカウトでの体験が今の自分を育ててくれたことに大変感謝しています。現スカウトは時代こそ違ってもスカウト生活を伸び伸びと楽しんでもらいたいものです。今は亡き今田隊長始め、飯田さん、多くの良き先輩達から学ばせていただき感謝せずにはおれません。昔の過ぎたる事を思うのはやはりそれだけ年老いたのかも知れません。

霊南坂スカウトの精神は、若者のごとく今も私の中に脈々と生きております。



大岩 久  
スカウトクラブ

はじめてのキャンプは、小崎朝子リーダーの茅ヶ崎のお家でした。目の前の海で、思う存分遊びました。次は教会員の方の軽井沢の別荘。何をしたのかほとんど記憶がありません。それから、関口リーダーの二宮の別荘。ハンドクラフトをしたり海に行ったり、この頃は全て舎営で二泊三日。食事は台所で作りました。旧軽井沢のある旅館がボーイスカウトのための、キャンピングをこしらえたので、組ごとに小舎に寝、小川で食事を作り、小舎に囲まれた広場でキャンプファイヤーをして、野営の気分を味わいました。今考えると、あまり衛生状態は良くなく、トイレも入りくなくてほとんどの人が便秘状態という有様でした。「私たちもボーイスカウトのようにテントで寝たい」という気運が高まり、あちこち候補地

を探して、長野県の八ヶ岳伝習農場の一角を借りることが出来ました。テントは四隊(現1団)に借り、ついに本格的なキャンプが始まりました。大きなリュックを背負い、重たいテントを持って、練習した通りにテントを張り、雄大な景色に囲まれた、のびのびとしたキャンプでした。

古い別荘を使っただけのキャンプは、那須でした。小さい人たちは舎営にし、組長さんたちは荒れた庭を整備してテントを張りました。その時のキャンプファイヤーは大いに盛り上がり、歌い、踊り、しゃべり…。でも最後には、「私たちがこんなに幸せにいられる時、世の中にはたくさん不幸な人たちがいることを、決して忘れないでいよう。」と消えていく火に誓ったのでした。



木下 靖枝  
スカウトクラブ

ヘーデン・ハウエル卿がスカウト運動を始めたのは、第一次大戦を控え、全世界が政治的に揺れうごいていた時期で、若い世代も歴史の一端を担ってほしい、という思いが結実し、その後グローバルな展開を見せ、今三、五十年スカウト60周年があるのでしょう。私は40年余り前に、西郷崇子姉のもとでブラウニーの副リーダーをしばらく勤めました。敗戦後の当時、駐留する米軍基地内にもスカウト活動があり、日米で交流する場面も多く、ある日、私たちはワシントン・ハイツ（今の代々木公園）のブラウニーを訪ねましたが、言葉は通じないものの、歌や遊びで意気投合する彼女たちを見て、

感動したものです。ブラウニーも、各組のグノーム、ピクシー、エルフなども、ちょっぴりいたずら好きで、でもこっそり人を助ける陽気な妖精の名前です。そして、バッジの三つ葉を重ねてみて、そこに込められた国際協調への願いに今、思い当たったのです。妖精の国といわれるアイルランドの始祖は、三つ葉のクローバーを手に、三位一体を説いたキリスト教の聖パトリック、妖精はといえば、非キリスト教の土着信仰から生まれた存在です。本来なら対立する両者が、仲良く共存するブラウニーの活動は、民族対立、宗教対立に悩む世界へのメッセージではないでしょうか。



森永 祥子  
スカウトクラブ

発団60周年おめでとうございます。私が初めて周年行事に携わったのは、30周年の時でした。まだスカウトの頃でただ無我夢中で集まっては喧嘩したりしながら作業をしていたことを懐かしく思い出します。そして改めて60周年に携わって下さった方々に深く感謝致します。

スカウト活動から離れて随分たちますが、未だにキャンプ用品が気になったり、友達の家で歌集のCDがあるのに驚き、友人はCDの曲を渡しが歌えるのに驚いたり、子育ての様々な場面で身につけた技術や経験が役に立ってきました。そんな時はいつも心に浮かぶフレーズ

「一度スカウトであった者は・いつも・いつまでも・スカウトだ!」です。スカウト活動から離れる時、長年リーダーをされていた方からこの言葉で送り出されました。当時は重たい言葉だと思っていましたが、こうやって私の人生の中ではいつも実感させられてきました。そして私の人生の中で大切な友人はやはりスカウトの頃からの友達です。お互い色々な人生経験を重ねてもスカウト時代のまま楽しくいられる友です。大きな財産を与えてくれ、いつも暖かく迎えてくれる4団に感謝すると共に、伝統と歴史の上にたつ今後の発展を微力ながら見守っていきたくと思っています。



塚田 洋子  
スカウトクラブ

あまり丈夫でなかった私は、中2からスカウトになり、入団したら思ったとおり楽しいところでした。その時は5年～中3まで5年の年齢差があったので、姉妹ができて…キャンプの先発隊で行くのにリーダーの家に泊りに行ったら、「もう昨日出発したわよ」と言われ大泣きしたこと。キャンプ地で雷が落ちてびっくりにしたこと。川に浸けてあったスイカが流れて大慌てしたこと、川登をしたら蛇が泳いできてこれまたビックリ! 集会ではフォークダンス、救急法、ロープワーク、ソング、ゲーム、見学、奉仕（盲学校、子どもの施設、老人ホーム等々）どれも未知のもので

新鮮でした。リーダーになってからもスカウトと共にあることが好きでした。ナイトハイクで彗星が見えたときも感動でしたね。

盲学校には、社会人になってからも、朗読の奉仕に行ったり、今もその時の方と交流があり、盲人に対して偏見を持たずにすみしました。何よりも見えることへの感謝。見えないことで人の心が手に取るように読めることを知ることができました。

思い合うことかな。大収穫は。

ブラウニー～リーダーまで!!

人の優しさは不滅で～す。



木村 恵子  
スカウトクラブ

私がジュリエット・ロウ セッションの日本代表のひとり選ばれてメキシコのアワカバニアに行ったのは、今から四十数年も前の1963年のことでした。世界10カ国から各2名の代表が集まりアメリカだけは8名)ふたりのリーダーを含めても30人に満たなかった私たちは、1ヶ月のあいだ共に学びあい、おしゃべりし(英語が上手にしゃべれなくても、ちゃんと心は通じることをこの時はじめて発見したのでした!)朝から晩まで一緒に暮らしたので、すっかり仲良しになってしまいました。

その後も、私たちは欠かさず毎年ニュースレターを発行して近況を交換し合いました。そして子育てが一段落してからは5年に一度はリユニオンをして会うことにしたのです。それぞれの国が担当して、今までスイス、メキシコ、アメリカなどで家族も含めてリユニオンをしてきました。

国会議員、医者、大学教授、画家、弁護士、教師、等々、みんなそれぞれの国で素敵な職業人になっています。結婚して孫もいる人、離婚した人、再婚した人、独身を通している人などそれぞれですが、私たちは会えばいつも18歳のあの時に戻り、あるときはしみじみと人生を語り合い、経験を分かち合い、喜びも悲しみも

共有し合うことができる仲間になりました。日本は遠くて物価も高いからと躊躇していたみんなも、還暦を迎え、もうこれ以上年をとると行かなくなるかもしれない、ということで、ついに昨年の夏に日本でのリユニオンが実現したのです。

担当の私は、みんなに日本の本当の姿を知ってもらいたいと、周到なプランを立て、東京、箱根、山中湖、京都、白川郷、高山、松本をまわる1週間のバス旅行をしました。夫婦や子供連れて集まったのがナント30人(そのうちオリジナルのメンバーは16人)。今までのリユニオンで参加者最多の新記録を樹立したのでした!今では子供たち同士も仲良しになり、次世代にまでその友情が繋がっているのはうれしいことです。

もう私たちは5年後のオーストラリアでの再会に向けて準備をはじめています。言葉や文化が違ってても、スカウトという一本の軸を中心に、心を開いて語り合えるこの仲間たちは私にとって人生の大切な宝物です。

そして、このようなチャンスを作ってくれた霊南坂のスカウトに、心の底からありがとう!と申し上げます。



1963年(メキシコアワカバニア)



2005年(日本)



足立 剛恵  
スカウトクラブ

60周年おめでとうございます。私も振り返ってみるとブラウニーからリーダーまで23年間(正直この年数には驚き!) 霊南坂に通ったわけですが、何だか着くといつもホッとした感じを覚えています。それはいつでも、温かな笑顔で迎えてくれたリーダーや友達がいたからかも知れません。Brで年上のお姉さんに親切にもらって憧れたこと、Irのキャンプで恥ずかしながら踊った創作歌ダンス、炎天下にアイスを作るつもりでシェイクになった事、朝いきなりリーダーにテントを倒された事、初めての船旅だった「ガールスカウトの船」、青春18キップを使い果たした四国への移動キャンプ、Brのリーダーになって食事中に寝た子供に驚いた事、キャンプの活動内容が考えつかなくて「昼寝」と言って他のリーダー

に呆られた事 etc...書き出したら切りがありません。気が付かないうちにスカウト精神が身に付き、協調性や社会性が備わった気がします。縁があって今100人ちょっとのお子さんを預かる保育園経営に携わっていますが、スカウト活動で学んだ精神や(前向き、先をよむ、順序を考える、人の気持ちを察する等) 遊び(道しるべや数々の手遊びや歌)に助けられる事が多々あります。そしてこうした事がどこの団にいても身に付いたかと言うとそうではありません。やはり脈々と受け継がれてきた霊南坂スピリットがあったからこそ無理なく自然に身に付いたのだと思います。まだまだ「運曆」。これからも頼もしい霊南坂スカウト達を育てて頂きたいと思っています。おめでとうございました。



小野 鈴奈  
スカウトクラブ

40周年、50周年はスカウトとして式典に参加しましたが、60周年はスカウト活動から離れています。60周年記念誌担当である私の幼なじみより、一筆添えられた原稿依頼を受け、スカウトの経験を懐かしく思い出す機会となりました。霊南坂幼稚園を卒園した私は、ガールスカウトの集会で幼稚園時代の友達に会うことが楽しみでした。中学生になると学校の部活に夢中になり、毎週の集会に出席することが難しい時期もありましたが、久しぶりに集会に行ってもリーダーや友達はあたたかく迎えてくれました。学校以外にも自分の居場所があることで私の心は支えられ、ガールスカウトを続けることができたのだと思います。高校3年生の時にはイギリスへ海外派遣に

行き、海外や他団のスカウトと出会い、今でも連絡を取り合っています。スカウトを辞めたいと思っていた頃、「継続は力なり!」と続けること勧めてくれた家族に感謝しています。

大人になった今ガールスカウトを振り返ると、スカウト12年・リーダー4年の経験を通して、知らず知らずのうちに身についたガールスカウトの心や、たくさんの人との出会いは、私の生活や仕事など様々な場面で生きる道を支えていることを感じます。霊南坂スカウトの60年も、多くの人の愛と力で歴史が積み重ねられていることと思います。これからも子どもたち一人ひとりの心に響く活動を続けてほしいと願っています。

## 霊南坂スカウト昇天者一覧

教会関係	1973	小崎 道雄	(牧師・創設功労者・初代育成会長)	
	1995	飯 清	(牧師 2代目育成会長)	
	1999	小崎 静	(主事)	
	2006	白神 章道	(牧師)	
		平山 照次	(牧師)	
		吉田 隆吉	(牧師)	
BS関係	1969	田中 正男	(2代目団委員長)	
	1987	今田 賀雄	(団委員)	
	1988	飯田 貞雄	(発団時スカウト・隊長)	
	1988	太田 彰	(2代目団委員長)	
	1990	Martin Williams	(団創設功労者)	
	1991	佐船 大三	(初代隊長)	
	1991	藤原 勇	(3代目隊長)	
	1991	豊原 英三	(団委員)	
	1996	今井 夏二	(創設功労者・初代隊長)	
	1999	内藤 正	(4代目団委員長)	
	2000	三沢 晶容	(スカウト)	
	2001	今田 富士雄	(発団時スカウト・隊長・5代目団委員長)	
	2004	宇田川 一郎	(団委員)	
	2004	栗山 俊幸	(発団時スカウト)	
	2004	小林 隆	(スカウト・隊長)	
	2004	大和 秀雄	(デンチャー)	
	2005	遠藤 昇	(団委員)	
	2005	城所 芳徳	(リーダー・団委員)	
		小田 諭	(スカウト)	
		柏木 十三郎	(団委員)	
		大和 節	(初代デンマザー)	
		山ノ上 善明	(団委員・リーダー)	
		朱 伯城		
	GS関係	1960	三井田 フミ	(初代団委員長)
		1981	高村 喜美子	(2代目団委員長)
		1985	小達 雅子	(スカウト)
		1986	大内 稲子(中川)	(スカウト)
		1988	井出元 恵美	(スカウト)
		1991	Szwerinski 恵(亀山)	(スカウト・リーダー)
1993		臼井 愛	(3・5代目団委員長)	
1993		田中 利	(6代目団委員長)	
1993		新田 広子	(2代目リーダー(橋本))	
1994		小田 三恵子	(スカウト)	
1995		納谷 妙子	(団委員)	
1996		八木 暢子	(スカウト(門田))	
1998		志水 興	(4代目団委員長・初代上級スカウトリーダー)	
1999		田中 千代子	(団委員)	
1999		原 静江	(団委員)	
2001		今田 富江(田中)	(スカウト・リーダー)	
2001		八木 千恵子(佐久間)	(スカウト・デンマザー)	
2002		丸山 万里子(田中)	(スカウト)	
2004		中谷 洋江	(団委員)	
2005		庄司 和子(寺田)	(スカウト)	
2006		佐船 淑生	(団委員長)	
		池田 治子	(団委員)	
		太田 静枝	(団委員)	
		吉田 千代乃	(団委員)	

# 60周年記念アンケート

60周年を記念して、今までのスカウト活動を振り返り、現代のスカウト活動とは?改めて伺いました。現役スカウト約80名、リーダー・スタッフ約40名を対象に、スカウト活動に対する「思い」や、将来について、部門ごとに生の声をお届けします。

## ぎょうざが大人気! 作るのも食べるのも好き!

ビーバースカウト

スカウト活動で一番楽しかったこと

- No.1 ぎょうざ作り No.2 イチゴ狩り

好きなスカウトソング

- No.1 キャンプファイヤーでうたったうた、せんぶずき  
No.2 楽しいつと!

一番好きな料理

- No.1 ぎょうざ No.2 やきそば  
No.3 たまごやき

できるようになったこと

- No.1 ぎょうざが作れるようになった  
No.2 たくさんのうたをうたえるようになった

スカウトでよかった!と思うこと

- No.1 学校以外でもだちができた  
No.2 カプトムシを取りに行けた

## 夏キャンプのカレーは最高! 仲間がたくさんできた

カブスカウト

スカウト活動で一番楽しかったこと

- No.1 夏キャンプ No.2 山登り  
No.3 親子球技大会

好きなスカウトソング

- No.1 花はかおるよ No.2 サラスボンダ

一番好きなキャンプ料理

- No.1 カレーライス

できるようになったこと

- No.1 追跡サイン No.2 我慢すること  
No.3 手作りけん玉

これからやってみたいこと

- No.1 スカウト運動会 No.2 ハイキング  
No.3 くだもの狩り No.4 キャンプ

将来の夢

野球の選手 サッカー選手 パイロット 宇宙飛行士 社長

これからがんばろう!と思うこと

- No.1 ハイキングでからだをきたえて、速く走れるようになる  
No.2 ビッグビーバーとしてがんばる  
No.3 玉入れゲーム  
No.4 ひらがなとかタカナをきちんと書けるようになる  
No.5 なわとび



大人気のカレーライス。夏キャンプには欠かせない

スカウトでよかった!と思うこと

- No.1 学校以外の仲間が沢山できた  
No.2 制服を着られること

これからやってみたいこと

- No.1 スポーツ大会 No.2 料理  
No.3 ボランティア

将来の夢

電車の車掌 野球の選手 サッカー選手 探検家 隊長

好きなことば

努力 心 スポーツ 平和 ありがとう

これからがんばろう!と思うこと

- No.1 野球 No.2 勉強(中学受験)  
No.3 時間を守って行動する No.4 集会を休まない



## 日本ジャンボリーへの参加など、 パワフルなプログラムを展開中!

ボーイスカウト

スカウト活動で一番楽しかったこと

No.1 キャンプ No.2 日本ジャンボリー

好きなスカウトソング

No.1 もえろよ No.2 キャンプだ、ホイ!

一番好きなキャンプ料理

No.1 カレー

夏キャンプで一番好きなプログラム

No.1 温泉目的のハイキング  
No.2 ジャンボリーでのスノーケリング



日本ジャンボリー

## 仲間いることの重要性を認識 真夜中のプログラムも!

ベンチャースカウト

スカウト活動で一番楽しかったこと

No.1 夏キャンプ No.2 世界ジャンボリー  
No.3 キャンプファイヤーで笑いがとれたとき

好きなスカウトソング

No.1 光の路 No.2 キャンプだ、ホイ!

一番好きな料理

No.1 カレーライス No.2 焼きリンゴ  
No.3 ごはんのおこげ

夏キャンプで一番好きなプログラム

No.1 料理対決でおいしい順にランキング  
No.2 カヌー  
No.3 登山(とくに下山がたのしい)

夏キャンプでちょっと変わったプログラムの紹介

No.1 ミッドナイト鬼ごっこ  
No.2 ミッドナイト缶けり  
No.3 ヤタガラス(一日中、言葉を発してはいけない)

夏キャンプで一番嫌いなプログラム

No.1 掃除、片付け

できるようになったこと

テント張り 料理 火おこし

スカウトでよかった!と思うこと

日本ジャンボリーで、日本中のスカウトを見ることができた  
キャンプをとおしていい経験が積める

これからやってみたいこと

サイクリング 火おこし競争

将来の夢

野球の選手 立派なスカウト 警察官

好きなことば

気合い 春夏秋冬 敵在我

これからがんばろう!と思うこと

No.1 キャンプ  
No.2 勉強

夏キャンプで一番嫌いなプログラム

No.1 雨の中撤営 No.2 追跡ハイキング

できるようになったこと

No.1 自ら率先して行動する  
No.2 料理の技術向上 ロープ結び 二重飛び

スカウトでよかった!と思うこと

No.1 今の仲間と出会えた  
No.2 一人では出来ないアウトドア活動が出来た  
世界の広さを知る事が出来た

これからやってみたいこと

No.1 パティシエ修行 No.2 料理大会

将来の夢

具体的ではないが、尊敬されるような大きな人間  
現在探してます バハムート零式 勇者

好きなことば

自信 愛 継続は力なり アグレッシブ 画竜点睛

これからがんばろう!と思うこと

No.1 勉強 No.2 企画力の向上  
No.3 自分で決めたことをやり遂げる

## 「そなえよつねに」の意味・重要性 多くの経験から学ぶ

### ローバースカウト

#### スカウト活動で一番楽しかったこと

- No.1** 日本ジャンプ  
**No.2** ワールドベンチャー派遣

#### 好きなスカウトソング

- No.1** 山賊の歌  
**No.2** キャンプだ、ホイ!

#### 一番好きな料理

- No.1** 米

#### 夏キャンプで一番好きなプログラム

- No.1** キャンプファイヤー **No.2** いろいろな料理

#### 夏キャンプでちょっと変わったプログラムの紹介

- No.1** ミッドナイト缶けり

#### 夏キャンプで嫌いなプログラム

- No.1** そんなものは何も無い!

## みんなと一緒に歌いたい!

### 夢がいっぱい

#### ブラウニースカウト

#### スカウト活動で一番楽しかったこと

- No.1** キャンプ  
**No.2** おもちつき 歌 工作

#### 好きなスカウトソング

- No.1** ジョンプランのおじさん **No.2** 毛虫  
**No.3** キャンプだ、ホイ! **No.4** ビブラモア

#### 一番好きな料理

- No.1** バーベキュー **No.2** シュウマイ  
**No.3** ハヤシライス **No.4** カレー

#### 夏キャンプで一番好きなプログラム

- No.1** 料理 **No.2** キャンプファイヤー  
**No.3** ゲーム **No.4** 替え歌の練習

#### 夏キャンプで嫌いなプログラム

- No.1** なし **No.2** 重いリュックサックを持つこと

#### できるようになったこと

- No.1** 料理ができるようになった  
**No.2** 整理整頓ができるようになった  
**No.3** 重い荷物が持てるようになった

#### できるようになったこと

- No.1** キャンプ場の虫が体にまとわりついた状態で寝られる  
**No.2** スケジュール管理

#### スカウトでよかった!と思うこと

- No.1** 「そなえよつねに」の精神が身についた  
**No.2** 普通の高校生では出来ない活動が出来た

#### これからやってみたいこと

- No.1** 非常食だけでキャンプ **No.2** 真冬の雪中キャンプ

#### 将来の夢

模索中...

#### 好きなことば

我も人なり、彼も人なり そなえよつねに

#### これからがんばろう!と思うこと

大学生生活を無駄にしないよう、充実した日々を送る  
後輩がベンチャー富士章を取れるように指導する



歌がだいすきブラウニー

#### スカウトでよかった!と思うこと

- No.1** 友達がふえた  
**No.2** 緑の募金をしてみんなの役に立ったこと  
**No.3** 歌をたくさん覚えた

#### これからやってみたいこと

- No.1** 料理 **No.2** 工作、歌  
**その他** 神様の話を聞きたい 道しるべ ゴミ拾い

#### 将来の夢

- No.1** 漫画家 **No.2** お菓子屋さん  
**No.3** 水泳の選手 お嫁さん 保育士

#### 好きなことば

こんにちは ありがとう 門をたたきなさいの文(聖書)  
主の祈り 家族 友情 一日一善 失敗は成功のもと

#### これからがんばろう!と思うこと

- No.1** 集会 **No.2** 勉強  
**その他** あいさつをすること 虫を怖がらないようにする 歌

## 野外生活で、料理ができるようになった！ たくさんの友達とおしゃべりしたい

ジュニアスカウト

### スカウト活動で一番楽しかったこと

- No.1 キャンプ                      No.2 教会バザー  
No.3 キャンプファイヤー      No.4 ドッジボール

### 好きなスカウトソング

- No.1 ロックマイソウル          No.2 キャンプだ、ホイ！  
No.3 ジョンブランのおじさん      No.4 ミツ矢サイダー

### 一番好きなキャンプ料理

- No.1 カレー      スパゲッティ  
No.2 どんぶり(スタミナ丼/牛丼)



集会でのメッセージカードづくり

## 通常の集会がみんな大好き！ キャンプ技術も頑張ります

シニアスカウト

### スカウト活動で一番楽しかったこと

- No.1 夏キャンプ                      No.2 毎週の集会  
No.3 仙台での春キャンプ

### 好きなスカウトソング

- No.1 ロックマイソウル          No.2 バン屋さん和金魚  
No.3 やさしいひめゆり

### 一番好きな料理

- No.1 カレーライス  
その他 サラダ スパゲッティ 肉

### 夏キャンプで一番好きなプログラム

- No.1 携帯電話を使ったドロケイ  
No.2 キャンプファイヤー

### 夏キャンプでちょっと変わったプログラムの紹介

- No.1 ハリーポッターをテーマにした魔法学校キャンプ

### 夏キャンプで一番好きなプログラム

- No.1 キャンプファイヤー                      No.2 スポーツ大会

### 夏キャンプで一番嫌いなプログラム

- No.1 寝ること(みんなとおしゃべりできないから)  
No.2 点検

### できるようになったこと

- No.1 野外料理                      No.2 虫が恐くなくなった

### スカウトでよかった!と思うこと

- No.1 友達がたくさんできること      No.2 人の役にたてたこと  
その他 救急法を覚えたので安心できた

### これからやってみたいこと

- No.1 題材を決めて、研究する      No.2 お菓子づくり 工作

### 将来の夢

- No.1 先生(学校/医者/獣医)      No.2 刑事・警察官

### 好きなことば

- 友達/みんな友達      こんにちは/ハロー      ハッピー

### これからがんばろう!と思うこと

- No.1 火起こし                      No.2 集会を休まない

### 夏キャンプで一番嫌いなプログラム

- No.1 テントの設営・撤収  
No.2 荷物を背負っての行き帰り

### できるようになったこと

- No.1 テント設営  
その他 料理      なんでも自分でやる      ミミズの横で寝る

### スカウトでよかった!と思うこと

- No.1 学校以外の友達が出来た  
No.2 友達とのふれあい  
No.3 スカウトで学んだ知識・技術が学校で役立った時

### これからやってみたいこと

- No.1 福祉活動                      No.2 カラオケ大会

### 将来の夢

- カウンセラー      弁護士      動物のブリーダー      リーダー

### 好きなことば

- 愛      ありがとう      友情      自業自得      萌え

### これからがんばろう!と思うこと

- No.1 集会(皆勤賞を取る/休まない)  
No.2 時間を有効に使う  
No.3 勉強や家事手伝い

## たくましさや賢さをもって、 年下スカウトのよき先輩として!

レンジャースカウト

### スカウト活動で一番楽しかったこと

- No.1 夏キャンプ
- No.2 初めてテントで寝たとき

### 好きなスカウトソング

- No.1 おさななじみ
- No.2 ジャがいも 団歌

### 一番好きな料理

- No.1 サモア (some more)

### 夏キャンプで一番好きなプログラム

- No.1 キャンプファイヤー
- No.2 携帯ドロケイ

### 夏キャンプでちょっと変わったプログラムの紹介

- No.1 3泊4日、一切話さずにジェスチャーだけで過ごした
- No.2 部門ごちゃ混ぜグループ対抗かくれんぼ

### できるようになったこと

- No.1 火おこし
- No.2 料理
- No.3 どんなに寒くても暑くても、外で寝られる
- No.4 たくさんの虫がいる環境での生活

## スカウトと一緒にリーダーも楽しむ! 家庭との両立、時間の確保が継続の鍵

BS・GSリーダー・スタッフ

### スカウト活動において大切にしていること

- No.1 自分も楽しむこと
- No.2 ちかい(やくそく)とおきて
- No.3 スカウト一人一人に目を配ること

### リーダーとして辛かったこと

- No.1 時間が足りない、確保すること
- No.2 スカウトが辞めてしまったこと
- No.3 体調が悪くても休めないときがある

### 仕事や家庭とスカウト活動を両立させるには

- No.1 何よりも家族の理解
- No.2 無理をせず、出来る範囲で活動する
- No.3 平日は仕事・土日はスカウト活動と分けて生活する

### リーダーをやめようと思った時

- No.1 忙しくてあまり集会に参加できていなかった時、  
迷惑をかける前に辞めようと思った
- No.2 自分の子どもが辞めた時

### 夏キャンプで嫌いなプログラム

- No.1 ジャぱらの工作
- No.2 キャンプファイヤーの進行(恥ずかしい)

### スカウトでよかった!と思うこと

- No.1 いろんな世代の人との交流
- No.2 自分の力で人の役に立てたとき
- No.3 海外派遣

### これからやってみたいこと

- No.1 ハロウィンパーティー
- No.2 1人でキャンプ

### 将来の夢

保育士 演出家 デザイナー 自立した女性 優しいお母さん

### 好きなことば

そなえよつねに 一期一会 ありがとう 棚からぼた餅  
基礎を怠る者は人前に立たず

### これからがんばろう!と思うこと

ロープ結び 自分を磨く 勉強  
後輩を最高の舞台に立たせること  
スカウトとしての最後の集会



### リーダーとして印象に残ったこと

- No.1 スカウトの笑顔、笑い声
- No.2 スカウトの成長が見られたとき
- No.3 あまり自分から話をしない内気なスカウトが、自分の話をしてくれたとき

### 必要だと思いながら実現しにくいプログラム

- No.1 地域/社会との交流
- No.2 ビーバー隊のキャンプ体験  
(制度の関係でキャンプ出来ない)
- No.3 防犯に関すること

### 今のスカウトに一番望むこと

- No.1 活動を存分に楽しみ、心の豊かな人間になってほしい
- No.2 スカウト活動に限らず、何事も継続すること
- No.3 毎週の集会に積極的に参加してほしい

### 未来のスカウト活動に望むこと

- No.1 人のために行動出来るスカウトの育成
- No.2 型にはまらず、自由に活動して欲しい
- No.3 世の中にもっと広く、スカウト活動を理解してもらいたい
- その他 海外プログラムの参加資格の壁が低くなり、たくさん  
海外交流できたら…  
社会に貢献する多くの人材を輩出する活動であること



60周年おめでとうございます

芳香美術士整体師でもあるソプラノの岸田順子が  
お贈りする賛美のCDとアロマの本!!



「歓喜せよ、声高らかに」

CD ¥1,800

「いま此処に」

CD ¥2,500

長く歌い継がれてきた、  
懐かしい賛美歌を新しいアレンジで。

アロマの本「東洋芳香入門術」

¥2,800



植物の精油成分を色彩化してそのトータルカラーを  
作りました。アロマの初心者から専門家まで必携の一冊  
一目で植物の本質をイメージできます!!

お問い合わせ ルチエールアートギャラリー Tel&Fax 03-3430-7251

E-mail [lucere.k@w9.dion.ne.jp](mailto:lucere.k@w9.dion.ne.jp)

<http://www.k3.dion.ne.jp/~junko.k/index.html>

岸田 順子(旧姓 池田)

事務用品・文具・事務用家具・アスクル代理店

店頭にはいらっしゃるお客様には、事務用品、季節に応じた  
ファンシーグッズ・ギフト等、お手にとってご覧頂ける商品  
を取り揃えております。外商部としては、事務用品・オフィ  
ス家具の専門店としてお客様のご要望に応じて最適なプ  
ランを御提案、御見積させていただきます。取扱メーカーは、コ  
クヨ・岡村製作所・ライオン・プラス・内田洋行等。その他  
にも輸入家具等幅広く取扱っております。是非、御用命下  
さるようお願い致します。

株式  
会社

くさかべ

代表取締役 日下部 英一

〒107-0062 東京都港区南青山 7-11-5

TEL 03-3400-0331 FAX 03-3400-0399

E-mail [kk-kusakabe@mrj.biglobe.ne.jp](mailto:kk-kusakabe@mrj.biglobe.ne.jp)

愛車の調子がオカシナ〜?と思ったら  
すぐ、ご一報ください!!

お車のことならクラフトマンシップの  
戸倉自動車工業(株) へどうぞ



暮らしに、社会に、クルマは欠かすことのできない存在です  
が、管理・安全・事故処理など  
予想外の業務や費用が発生  
します。弊社はあなたの豊  
かなカーライフと企業の良き

パートナーとして、「より高い熟練技術の修得と付随する業務の充  
実、そして人と車のステキな関係」をテーマに、トータルカーアドバ  
イザーとして皆様のご要望に応えると共に技術屋クラフトマンシ  
ップをモットーに整備しております。●車検・一般整備・板金塗装  
●新車・中古車の販売 ●自動車保険代理店・自動車リース  
車のことなら何でもご相談ください

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-7-7 中田ビルB1

☎ 03-3597-5651 FAX 03-3597-5652 代表 中田 豊

寺本製菓材料株式会社

取締役社長 寺本眞一

〒101-0047  
東京都千代田区神田二丁目九番十四号  
電話 03(5125)7851(受付)  
FAX 03(5125)7878

菊池寛賞・出版社会新聞社学芸文化賞受賞！  
戦友社時代から戦中まで常に日本近代文学の第一線  
でその根幹に位置した大文豪の全貌を初めて示す

### 徳田秋聲全集

A5判上製・貼函入・硬装綴四四四、七八〇円

【編集委員】紅野敏郎・松本徹・宗像和重・  
田澤基久・紅野謙介・十文字隆行・小林修

第一期 小説 全18巻 前定価 八五〇円

第二期 隨筆・評論他 全12巻 前定価 四八〇円

第三期 長篇小説 全12巻+別巻 前定価 六八〇円

別巻 A5判上製・貼函入・硬装綴、六二〇円

特別付録CD1枚(書簡カラー画像50点収録)

日記／雑遊／書簡／米書簡／年譜／書誌／

著作目録／徳田家系図／徳田家先祖由緒書／

二日会記録／収録作品名索引

### 明月記研究提要

藤原定家の日記「明月記」読解の必読図書

明月記研究会編(代表 五味文彦)

B5判上製・カバー装・硬装綴、定価六、三〇〇円

発売中 歴史学・文学研究に必携の書。国文学・歴

史学双方の最新成果を、コンパクトにまとめて公刊

！断簡零筆や佚文を含む「明月記」原本の所在を

示し、そのうち51点を翻刻して掲載。従来の研究成

果を盛り込んだ「定家年譜」収録！

八木書店 出版部 03-3291-2961 (FAX-6300) <http://www.books-yagi.co.jp/pub>  
〒101-0052 千代田区神田小川町3-8 【詳しく内容見本】 \*定価は税込です

SHOT BAR  
どんしん

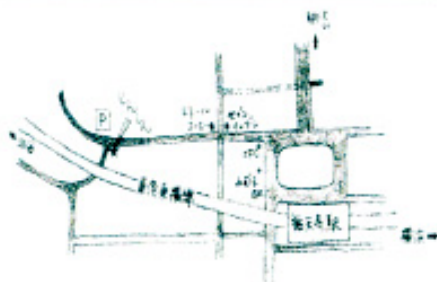
日曜定休  
PM 6:00~  
目黒区祐天寺1-22 2F  
03-5725-1788

OB 大槻将嗣の店です

DON'T THINK, FEEL,

お一人でも気軽に  
お立ちください  
詳しくは、電話かホームページで

<http://www.donshin.jp>



代表  
米本 朱南美  
SUNAMI YONEMOTO

ロイヤル サロン キンザ

〒104-0061  
東京都中央区銀座7-8-10 資生堂共同ビル2F  
TEL:03-3573-4067

資生堂 ビューティー	資生堂ザキンザ ロイヤル サロン キンザ
五軒橋	銀座7丁目 6丁目
三菱東京 UFJ銀行	ヤマハ クイオン 松坂屋

Reinanzaka Scout 60th Anniversary

矢澤 宏子

〒104-0033  
東京都中央区新川2-17-15 ビアス東京インプレス 1205  
TEL&FAX 03-3553-5338

Reinanzaka Scout 60th Anniversary

梅澤 佳美

〒150-0002  
渋谷区渋谷2-2-13-701  
TEL&FAX 03-3499-2309

Reinzaka Scout 60th Anniversary

有限会社 誠志堂マイナース 取締役  
ビービー隊 副長

西石垣 文江 (旧姓 今田)

〒106-0032  
東京都港区六本木 7-14-8  
TEL/FAX 03-3401-9291  
Mail nisgminami@nifty.com

Reinzaka Scout 60th Anniversary

池田 鋳金加工製作所

池田美和子、涼子、晃浩

Reinzaka Scout 60th Anniversary

ガールスカウト日本連盟 東京都支部 役員  
財団法人 健康・生きがい・開発財団 主任研究員

塚田 洋子

Reinzaka Scout 60th Anniversary

30年前のジュニアリーダー仲良し4人組。  
靈南坂スカウトとして出会えて感謝!

楠瀬玲子 吉田恵子 高橋美幸 矢島尊子

Reinzaka Scout 60th Anniversary

西郷 崇子

〒106-0032  
東京都世田谷区上用賀 6-1-23  
TEL 03-3439-3154 携帯 090-3339-7982  
Mail taakos@n06.itscom.net

Reinzaka Scout 60th Anniversary

靈南坂教会オーブ会 GS担当役員

仲館 和夫

〒106-0032  
川崎市木曽呂 7452-19  
TEL/FAX 048-296-7478

Reinzaka Scout 60th Anniversary

日本キリスト教団靈南坂教会 オルガニスト  
東北学院大学教養学部 教授 大学オルガニスト

今井 奈緒子

〒162-0067 東京都新宿区富久町 1-6  
〒981-0915 仙台市青葉区通町 12-17-5-712  
TEL/FAX 03-3351-3358  
Mail naorgan@wd5.so-ne.ne.jp

Reinzaka Scout 60th Anniversary

香菓企画 代表

柳 健一

お香の話をいたします  
Cocoon someone in @oaty bliss

Mail yanagi\_kenichi@yahoo.co.jp

株式会社 銀座すみむら

代表取締役社長

米本篤弘

〒108-0001 東京都中央区銀座七丁目八番九号  
TEL (三三七四) 八〇四二番  
FAX (三三七四) 一四九三番  
E-mail: rade@ginza-sumimura.co.jp

## 染織

呉服太物 和装小物

お手入れ 着付け

着物に関することは、何なりとご相談ください

天保二年創業 明治三十五年虎ノ門創立

丁子屋

(スカウトクラブ・杉原孝江 ボーイスカウト・杉原直明)



営業時間 ●AM10:00~PM7:00

休業日 ●土曜(最終土曜を除く)日曜・祭日

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目19番5号

TEL(3591)0529 FAX(3591)5210

最寄駅

地下鉄銀座線 ●虎ノ門駅下車徒歩3分

地下鉄千代田線 ●霞ヶ関駅下車徒歩5分

JR ●新橋駅島森口下車徒歩10分

バス ●東京駅～等々力 西新橋二丁目下車バス停前

一般ビデオ店では手に入りにくい良質ビデオ

インターネット販売

## STP web SHOP

<http://www.stp-tokyo.com>

(記念誌で見たと伝えてください、割引があります)

- ★自宅で習得できる「24式太極拳」「練功十八法」DVD
- ★元気なお年寄りになるための「リハ&レク体操」ビデオ
- ★ドラマのTBS制作の大型時代劇ビデオ

株式会社 エスティープランニング

〒108-0074 東京都港区高輪2-10-15-706

電話:03-3445-6215 FAX:03-3445-4731

eメール:stp@nifty.com 田中 新二

栄光貿易株式会社

取締役社長

寺本眞一

〒101-0007 東京都千代田区九段南二ノ九ノ二四  
TEL (三三三三) 五二二二番  
FAX (三三三三) 五六一八番  
E-mail: rade@ginza-sumimura.co.jp

Reinanzaka Scout 60th Anniversary

## 大塚 多恵子

〒105-0003

東京都港区新橋1-14-10

TEL 03-3591-2534

Reinanzaka Scout 60th Anniversary

## スカウトの仲間…今も…これからも

中村秀英 森田真知子  
(旧菅野) (旧兼恩 イタリア在)



## あ と が き

記念誌はいかがだったでしょうか？

60年の歴史を視覚的に感じられるような、  
スカウトの顔を後々振り返って見ることができるような、  
雲南坂スカウトの活動アルバムを目指しました。

ただ、歴代記念誌初のフルカラー、  
写真600枚超という企画でいざ始動するも、  
正直「これは大変な事を始めてしまった」と思ったことも…  
しかし多くの方のご協力とご寄稿が力を与えてくださり、  
こうして完成させることが出来ました。

60周年記念実行委員会の皆様と、支えていただいた  
OB・OG・教会関係の全ての皆様に心から感謝申し上げます。

そして何より、活動の中心にいるスカウトのみんなへ  
「みんな仲間だ雲南坂スカウト！ これからもよろしく！」



---

**霊南坂スカウト発団60周年記念誌**  
**Reinzaka Scout 60th Anniversary**

---

2007年4月30日 初版発行

発行 霊南坂スカウト発団60周年記念実行委員会  
ボーイスカウト東京港第1団  
ガールスカウト東京都第4団  
霊南坂スカウトクラブ

〒107-0052  
東京都港区赤坂1-14-3 日本基督教団霊南坂教会内

協力 日本基督教団霊南坂教会

編集責任者 城所明利 中田信子

デザイン／制作 中田信子

印刷／製本 (株)池田印刷  
東京都新宿区西五軒町8-8



